

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務所記入欄

記入日 平成12年2月11日

調査者名 小谷勇生 調査員

受講番号 (031-00-0205)

国名	職種名	区分	性別・人數	派遣希望時期
マレーシア	(日本語) デザイン (職種コード:675) (現地公用語) Industrial Design / Product Design	新規 交替	男 人 女 人 不問 1人	12年2次 結婚の場合 ○印で囲む

配属先概要	1) 配属先名 ジョホール・バル技術工芸専門学校 (現地公用語) Politeknik Johor Bahru
	2) 住所 Km 0, Jalan Kong Kong, 81700 Pasir Gudang, Johor Darul Ta'zim 主要都市 (ジョホール・バル) 市から 15 km 交通手段 (バス) で 30 分
	3) 事業内容及び予算 1998年創立の同校には、一般教養、機械工学、デザイン、電気工学、観光の各学科が設けられている。国内に11校あるポリテクは中級技術者育成のために創設された男女共学の国立学校で、就学期間はサーティフィケートコースが2年、ディプロマコースが3年であり、ディプロマコース修了者に限り大学への編入が可能である。授業は講義と実習の2種類で構成され、それぞれの時間的比率は7対3であるが、定期考査はペーパー試験のみであり、実習における成果は反映されない。それ故最終の1学期(6か月)は学外実習に充てられ、企業等の生産現場を経験する。教授陣は講師が35名、実習担当が40名である。学生はブミ・ブトラ政策を反映して、マレー系が圧倒的多数である。

要請概要	1) 受講理由(目的) 学生は卒業後企業の中間管理職予備軍となるか、あるいは学位取得のため進学する。つまづきと導入される最新機材及びアプリケーションソフトを使いこなすことができ、かつクリエイティブな素養をもつ人材が圧倒的に不足している。	
	2) 隊員の地位(日本語) 講師 (現地公用語) Lecturer / Instructor	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: マッキントッシュG3およびウンドウズPCをもじいての鋼鐵および実習。 3D及びアニメーションも含めたコンピューターの各種グラフィックアプリケーションを駆使できるアーティストが講師として求められている。注: えらの経験能力を有する希望される。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式・設備等(写真添付のこと)	
	マッキントッシュG3ラボ(定員40名)、ウンドウズPCラボ(定員40名)、マッキントッシュG3設置スタジオ、ウンドウズPCスタジオ、プリントショップ(以上予定)、教室室。	
	5) カウンターパート(人數、学歴、経験、地位、年齢) 工業デザイン 30代、学士号、教授経験10年以上 プリントショップ 30代、教授経験10年以上	6) 指導対象者の技術レベル、年齢: 学生は高卒で18~21歳程度。
		7) 訓練すべき言語(マレー)語
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) プリントショップの企画・立案カリキュラム設定の段階に於いて、アメリカ合衆国ミネソタ州に本拠を置くコンサルティング企業から担当者が2カ月間派遣されたが、これは援助ではなく入札により選定された業者の営利活動の一環である。	

条件	学歴、経験、資格(受入に不可欠な条件のみ記入): 大学卒業 - 出力関連の実務経験。
----	---

生活	生活環境: 気候(熱帯)乾季4月~10月 雨期 11月~3月・気温(10~33°C位) 住地の人口(約5万人)・日用品: 価格(高い・普通・安い)・品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (404 - 99 - 1 - 08)

記入日 1999年 7月 21日
調査者名 長澤 浩昭、古賀夕紀子

国 名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期
フィジー	(日本語) デザイン (グラフィックデザイン) (職種コード 675) (現地公用語) Industrial Design(Graphic Design)	新規 交替 1代目	1人	12年 ^{2次} 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 大蔵省 (現地公用語) Ministry of Finance			
	2) 勤務先名 (日本語) 政府印刷局 (現地公用語) Government Printing and Stationery Department			
	3) 勤務先住所 GPO Box 98, 8 Viria Road, Vatuwaqa, Suva	主要都市 (スヴァ市) 中心地よりバスで 20 分		
	4) 事業内容及び予算 政府の刊行物 (官報・請求書・決議書など) の印刷・分配、国會議事録や国会討論などの製本、大蔵省の歳入用紙や公的書類などの印刷などを行っている機関である。全職員数133名。年間予算は F\$ 1930,000。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 現在、当局では、マッキントッシュを中心としたコンピュータが導入されており、コンピュータグラフィック担当職員が数名いるが、専門的に学んだものはおらず、DTP (デスクトップパブリッシング: 卓上印刷) を用いた刊行物のデザインやレイアウトの助言・指導等が期待されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) グラフィックデザイントレーナー (現地公用語) Graphic Design Trainer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 マッキントッシュコンピュータ (使用ソフトはAdobe Photoshop, Illustrator and Freehandなど) を用いて、デジタルイメージやスキャナ、刊行物のデザインとレイアウト等の技巧、能率的な使用方法などの実践教育を行い、職員の育成に協力する。現在あるコンピュータシステム (ハード、ソフト両面) のアップグレードについての助言、DTPセクションにおける改善点についての助言も求められている。 また、フィジー政府刊行物をインターネット上で他国からもアクセスできるようにする計画がある為、その面での支援も期待されているので、インターネット、ホームページ作成についての知識があればなおよい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) コンピュータ (Apple Power Macintosh 8600/300, Macintosh Performa 6320 CD, Macintosh Quadra 950) スキャナー (Linotype-Hell Saphir Ultra flatbed Scanner) 、ソフト (Adobe Photoshop 4.0.1, FreeHand 7.0, Adobe Illustrator 6.0, Pagemaker 6.5, QuarkXPress 4.0, Netscape 3.0, Microsoft Word 6.0, Acrobat Distiller 3.0)			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. Mataiasi Bulivou, DTP 管理者	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 25-40才、高校・専門学校レベル12名 印刷業経験18年以上、地位 技術者、管理者		
		7) 訓練すべき言語 (英) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) : 印刷局全体として 豪州: 数週間の短期専門家の派遣、奨学金の提供、短期実務研修の受入 ニュージーランド: 奨学金の提供、短期実務研修の受入 中国: コンピューター、コピー機等機材供与			
	条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒、実務経験 (DTP技術) 3年		
生活	生活環境: 気候 (熱帯海洋性) 乾季5月~10月、雨季 11月~4月) ・ 気温 (16~35°C位) 任地の人口 (約170,000人) ・ 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏) 住居数が限られており1人用の住居が無いため、他の隊員 (または他国ボランティア) との同居の可能性もある。 その場合、人間関係の面で気遣いが必要であり、協調性ある態度が望まれる。			

① 募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成11年8月10日

調査者名 小宮裕恵調整員

要請番号 507-99-1-07

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ブルガリア	(日本語) デザイン (職種コード675)	新規 交替	1人	12年度次隊 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Design			
配属先概要 1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Science 2) 勤務先名 (日本語) ガブロヴォ織物高等専門学校 (現地公用語) Technical High school of Textile, Gabrovo 3) 勤務先住所 72 Bryanska St. Gabrovo, 5300 主要都市 (ソフィア) から 200Km 交通手段 (バス) で 3 時間 4) 事業内容及び予算 : 同校は1946年に設立されたガブロヴォ地区では最大規模の職業訓練校である。生徒数約700。約30のクラスがあり、専攻科目も織物関連コース（紡績、織方、染色、プリント等）の他羊毛織物、皮革製品等合計15のコースがある。教師数は約70名。3年、4年、5年間のコースがある。				
要請	1) 要請理由（目的）： 平成9年度にJICA WID案件特別機材供与にて10代のコンピューターが同校へ寄贈され、このコンピューターを使用して各コースにてデザインの授業を行っている。未だに専門的にコンピューターグラフィックを教えられる教師が同校にいないため、各コース対象に授業をおこなうことが望まれている。 2) 隊員の地位：(日本語) (現地公用語) 講師 Instructor 3) 期待される具体的業務内容及求められる技術の範囲： IBM系コンピューターを使って主にテキスタイルデザインを教授する。Corel Draw, Photo Shop, 等の知識が必要。テキスタイルのみならず、他のコースも担当するので、AUTO CAD、アニメーション、各種グラフィックソフト、システム管理等知識を持っていることが期待される。また、CGグラフィック教師養成のため、Corel Drawの授業を教師向けに行う。 4) 隊員が利用。又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等。 HP Vectra VL5 5/166, Model 2500(1台), HP Vectra VE3 5/133 Model 1000(9台), Desk Jet 820 Cxi, HP Scan Jet 4C, Graphics Pro 等も揃っている。			
要件	5) カウンターパート（人数、学歴、地位、年齢）： Ms. Tolina Icanoca 電気工業大学卒、 学校コンピューター教師としての経験8年 45歳。 Ms. Chifordin 美術教師		6) 指導対象者の技術レベル、年齢： 12～18歳の生徒 7) 訓練すべき言語（ブルガリア）語	
条件	8) 外国の援助状況（含む専門家、ボランティアの配置）： 現在2名の協力隊員が活動している（染色、デザイン）。 単独で今年スイスからの織物機械が供与された。			
生活	9) 学歴、経験、資格、性別： (受入に不可欠な条件のみ記入) Windowsが使えること。学歴より、デザイン現場での経験を重視するので、デザイン業界での経験3年以上 10) 生活環境：気候（明確な四季あり）乾期 月～ 月 雨期 月～ 月・気温 ℃位 11) 任地の人口（10万人） 12) 日用品：価格（高い、普通、安い）、品質（良い、普通、悪い） 物資（豊富、普通、欠乏）			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成11年8月2日

要請番号 (507-99-1-08)		調査者名 小宮裕恵調整員：原浩治シニア隊員			
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期	
ブルガリア	(日本語) デザイン (職種コード 675)	新規 交替	4代目	1人	12年2次隊
	(現地公用語) Design				絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 文化省 (現地公用語) Ministry of Culture				
	2) 勤務先名 (日本語) ソフィア工芸高校 (現地公用語) Applied Arts High School, Sofia				
	3) 勤務先住所 21 Dragan Tsankov Blvd., Sofia	主要都市 Sofia市内	交通手段		
	4) 事業内容および予算： 13～18歳の生徒約300名が学ぶ5年制の美術・工芸高校。専門学科は、メタル彫刻、テキスタイル、木彫、玩具作成、広告デザインの5コース。ブルガリアの中でも歴史のある伝統校である。教師数は約50名。 コンピュータグラフィックスの授業は1994年に協力隊員により導入された。				
要請概要	1) 要請理由 (目的)： 本校におけるCGの授業は、1994年に協力隊員により開始され5年が経過している。現在まで選択科目であったCGの授業が、99年度からは広告デザイン学科において10年生より必修科目になる予定があるなど、確実に定着しつつある。これまで隊員が主体となって授業を行ってきており、さらなる定着および現地化へのスムーズな移行のための人材育成も含め、継続派遣が求められている。				
	2) 隊員の地位 (日本語) コンピュータグラフィックス講師 (現地公用語) Instructor				
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲： 11、12学年を対象にした週2時間のCGの授業 (10～15グループ) を担当するほか、同校の他教師へのCG講座を受け持つ。また、授業の他、展覧会等の企画も期待されている。 現在使用されているグラフィックソフトは、ペインター5.0、フォトショップ5.0、イラストレーター7.0、インフィニD4.5、ディレクター5.0、 日常のコンピュータトラブルに対処出来る能力、MacとPCのファイル交換の知識などがあればなおよい。				
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)： Power Mac7200/75(24RAM/500HDD)、7200/75(24RAM/500HDD)upgrade16RAM2,3GBHDD、 6100/600(24RAM/250HDD)、G3DT/233、ScanerAstra1220S、Colour Laser Writer 12/660PS				
	5) カウンターパート (人数、学歴、地位、年齢)： Ms. Irina Ugurinova (絵画教師、40代) (昨年から隊員による個人指導を受け、99年度から授業を受け持つ予定になっている)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢： 11、12学年 (16～18歳) の生徒			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)： これまでにJOCV隊員3名派遣、現在1名が活動中 (10年度1次隊)	7) 訓練すべき言語 (ブルガリア) 語			
	条件	学歴、経験、資格、性別： マッキントッシュを使用したデザイン業務の実務経験			
	件	(受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：・気候 (明確な四季) 乾期 月～ 月、雨期 月～ 月、気温 ℃位) ・任地の人口 (約 120万人)				
活	・日用品：価格 (高い、普通、安い)、品質 (良い、普通、悪い)、物資 (豊富、普通、欠乏)				

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年1月15日

調査者名 市川勝洋

要請番号 (416-00006)				
固 名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期
トンガ	(日本語) 珠算(職種コード 679)	新規	1人	12年3次以降
	(現地公用語) Abacus(SOROBAN)			
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) (現地公用語)	教育省 Ministry of Education		
	2) 勤務先名 (日本語) (現地公用語)	ババウ教育局 初等教育課 Vava'u Education Office, Primary Division		
	3) 勤務先住所 P.O.Box 159, Neiafu, Vava'u, Tonga	主要都市(ネイアフ)から約1km 交通手段(徒歩)で約15分		
	1) 事業内容及び予算 トンガで2番目に大きいババウ諸島内を管轄する教育局で、初等教育全般を執掌し、管理、調整業務を実施している(職員5名)。トンガの初等教育には英語、算数、トンガ語、環境教育、音楽、体育、ハンドティクラント等の科目があり、それぞれの分野に於いて30校の小学校を定期的に巡回しての教員指導、また研修会等を開催し教育レベルの向上に努めている。年間予算は全国の初等教育課でTS 21万(約2千万円/1996年度/給与は除く)。給与以外の予算は申請ベースで給付される。			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) ババウ教育局ではババウ管区内の16校の小学校で、ソロバンを授業科目に取り入れている。 現在、理数科教師隊員が配属され、各小学校に巡回指導を行っているが、内容は珠算を中心である。また全国ソロバンプロジェクトに関連し、トンガ内のソロバン教育向上のためにもソロバン指導の優秀な人材が求められていることから、今般は珠算として要請が上がった。			
	2) 隊員の地位(日本語) 教師監督官 (現地公用語) Supervising Teacher			
	3) 求められる具体的業務内容及び求められる技術の範囲 珠算プログラムに関し、ババウ本島内19校中珠算教育実施校の16校(3校についても現行検討中)の小学校の巡回指導、学期に2回行われるアセスメントテストの実施、年1回のソロバン競技会の開催、年1回の教員対象研修会の開催等が主な業務となる。 珠算巡回指導と平行して、簡単な科学実験、科学雑誌の紹介等小学校の理科授業の協力も期待されているため、教員免許(理数科)取得者または科学全般の知識があると望ましい。 また、巡回に車両を使用するため、車両免許取得者が望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等 コヒ一機(TOSHIBA - 1550)、指導用大ソロバン			
要 請 概 要	5) カウンターハート(人數、年齢、経験、地位、年齢) ババウ、エリアオーガナイザー(男性) 各小学校の小学校教師(20~50代)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 小学校児童(8歳~10歳程度) 小学校教師(20歳~50歳程度)		
	7) 訓練すべき言語(英、トンガ)語			
	8) 外国援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)			
条件	学識、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活環境	有段者または珠算指導経験			
生活	生活環境:気候(乾季 雨季 12月~3月)・気温(26°C位) 住地の人口(16,000人)・日用品:価格(普通)、品質(普通)、物資(普通)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (010-00017)

記入日 平成 12年 2月 7日
調査者名 武井 寛和

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
カンボディア	(日本語) 識字教育 (職種コード683) (現地公用語) Literacy Education	新規 交替 代目	4人	12年3次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属先省庁 (日本語) 農村開発省 (現地公用語) Ministry of Rural Development			
	2) 勤務先名 (日本語) 三角協力プロジェクト (難民再定住及び農村開発プロジェクト) (現地公用語) Rural Development and Resettlement Project			
	3) 勤務先住所 コンポンスプー州トラムクナー	主要都市 (プノンペン市内) から 45km 交通手段 (車) で 約1時間		
	4) 事業内容及び予算 コンポンスプー、タケオ2州において、農業、保健衛生、生計向上、教育の4分野の活動を通して、農村総合開発を行なうプロジェクト。予算は本年度実績で120万US\$。92年12月よりの準備期間を経て、94年4月より本格活動が開始され現在に至る。アセアン専門家、JOCV、カンボディアスタッフが共同で活動を進めている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 「力」国農村地域の識字率の低さは著しい。これは当プロジェクトが農村開発を進める上でも大きな問題になっている。これに対応するため、プロジェクトは今年より農村での識字クラスを実施している。地域住民からのクラス開設の要望も高く、低識字率は農村開発を妨げる一大要因との認識から、来年度は今年度の倍となる10クラス以上の開設を計画しており、複数名の隊員の派遣を強く要請する。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 協力隊員	現地公用語 JOCV		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ①カウンターパート、識字教育指導者の育成、②村落での識字クラスの運営、③地域の教育委員会、教育機関との連携、協力による活動 (クラスタースクール活動、セミナー運営、PTA等の組織作り)、初等教育の充実を計り、退学者を減少することで識字率を高める、以上の業務を行なうに足る識字教育または、教育分野での経験、技術、知識が求められる。活動期間中は任地トラムクナーの宿泊センターでアセアン専門家との共同生活になる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ワープロ、コンピューター、カメラ、ビデオカメラ			
条件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名、男性、教員経験あり、40歳代	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 識字教育教師 初級 20~40歳代 小学校教諭、教育委員 20~50歳代		
		7) 訓練すべき言語 (クメール) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アセアン4カ国 (タイ、フィリピン、マレイシア、インドネシア) より30名の専門家が参加。プロジェクトのマネジメントメンバーとしてJICA専門家3名、JICE職員が駐在。				
生活	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 教育分野での実務経験2年			
生活	生活環境: 気候 (乾季 11月 ~ 4月 兩季 5月 ~ 10月)、気温 (30°C位) 任地の人口 (タケオ 54万人、コンポンスプー 46万人) 日用品 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)、物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (010-00018)

記入日 平成 12年 2月 7日

調査者名 武井 寛和

国名 カンボディア	職種名 (日本語) 識字教育 (職種コード 683) (現地公用語) Literacy Education	区分 新規 交替 代目	受入希望人数 4人	派遣希望時期 12年3次 絶対の場合は ○印で囲む
配属先概要	1) 配属先省庁 (日本語) 農村開発省 (現地公用語) Ministry of Rural Development			
	2) 勤務先名 (日本語) 三角協力プロジェクト (難民再定住及び農村開発プロジェクト) (現地公用語) Rural Development and Resettlement Project			
	3) 勤務先住所 コンポンスプー州トラムクナー	主要都市 (プノンペン市内) から 45km 交通手段 (車) で 約1時間		
	4) 事業内容及び予算 コンポンスプー、タケオ2州において、農業、保健衛生、生計向上、教育の4分野の活動を通して、農村総合開発を行なうプロジェクト。予算は本年度実績で120万US\$。92年12月よりの準備期間を経て、94年4月より本格活動が開始され現在に至る。アセアン専門家、JOCV、カンボディアスタッフが共同で活動を進めている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 「力」国農村地域の識字率の低さは著しい。これは当プロジェクトが農村開発を進める上でも大きな問題になっている。これに対応するため、プロジェクトは今年より農村での識字クラスを実施している。地域住民からのクラス開設の要望も高く、低識字率は農村開発を妨げる一大要因との認識から、来年度は今年度の倍となる10クラス以上の開設を計画しており、複数名の隊員の派遣を強く要請する。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 協力隊員	現地公用語 JOCV		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ①カウンターパート、識字教育指導者の育成、②村落での識字クラスの運営、③地域の教育委員会、教育機関との連携、協力による活動 (クラスタースクール活動、セミナー運営、PTA等の組織作り)、初等教育の充実を計り、退学者を減少することで識字率を高める、以上の業務を行なうに足る識字教育または、教育分野での経験、技術、知識が求められる。活動期間中は任地トラムクナーの宿泊センターでアセアン専門家との共同生活になる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ワープロ、コンピューター、カメラ、ビデオカメラ			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名、男性、教員経験あり、40歳代	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 識字教育教師 初級 20~40歳代 小学校教諭、教育委員 20~50歳代		
		7) 訓練すべき言語 (クメール) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アセアン4カ国 (タイ、フィリピン、マレーシア、インドネシア) より30名の専門家が参加。プロジェクトのマネジメントメンバーとしてJICA専門家3名、JICE職員が駐在。			
	条件 (受入に不可欠な条件のみ記入) 教育分野での実務経験2年			
生活環境: 気候 (乾季 11月~4月 雨季 5月~10月)、気温 (30°C位) 任地の人口 (タケオ 54万人、コンポンスプー 46万人) 日用品 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)、物資 (豊富・普通・欠乏)				

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (010-00019)		記入日 平成12年2月7日 調査者名 武井 寛和		
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
カンボディア	(日本語) 識字教育 (職種コード683)	新規 交替 代目	4人	(12年3次 絶対の場合 ○印で囲む)
	(現地公用語) Literacy Education			
配属先 概要	1) 配属先省庁 (日本語) 農村開発省 (現地公用語) Ministry of Rural Development			
	2) 勤務先名 (日本語) 三角協力プロジェクト (難民再定住及び農村開発プロジェクト) (現地公用語) Rural Development and Resettlement Project			
	3) 勤務先住所 コンポンスプー州トラムクナー	主要都市 (プノンペン市内) から 45km 交通手段 (車) で 約1時間		
	4) 事業内容及び予算 コンポンスプー、タケオ2州において、農業、保健衛生、生計向上、教育の4分野の活動を通して、農村総合開発を行なうプロジェクト。予算は本年度実績で120万US\$. 92年12月よりの準備期間を経て、94年4月より本格活動が開始され現在に至る。アセアン専門家、JOCV、カンボディアスタッフが共同で活動を進めている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 「力」国農村地域の識字率の低さは著しい。これは当プロジェクトが農村開発を進める上でも大きな問題になっている。これに対応するため、プロジェクトは今年より農村での識字クラスを実施している。地域住民からのクラス開設の要望も高く、低識字率は農村開発を妨げる一大要因との認識から、来年度は今年度の倍となる10クラス以上の開設を計画しており、複数名の隊員の派遣を強く要請する。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 協力隊員	現地公用語 JOCV		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ①カウンターパート、識字教育指導者の育成、②村落での識字クラスの運営、③地域の教育委員会、教育機関との連携、協力による活動 (クラスタースクール活動、セミナー運営、PTA等の組織作り)、初等教育の充実を計り、退学者を減少することで識字率を高める、以上の業務を行なうに足る識字教育または、教育分野での経験、技術、知識が求められる。活動期間中は任地トラムクナーの宿泊センターでアセアン専門家との共同生活になる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等 (写真添付のこと) ワープロ、コンピューター、カメラ、ビデオカメラ			
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名、男性、教員経験あり、40歳代	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 識字教育教師 初級 20~40歳代 小学校教諭、教育委員 20~50歳代			
	7) 訓練すべき言語 (クメール) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アセアン4カ国 (タイ、フィリピン、マレーシア、インドネシア) より30名の専門家が参加。プロジェクトのマネジメントメンバーとしてJICA専門家3名、JICE職員が駐在。				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 教育分野での実務経験2年			
生活	生活環境: 気候 (乾季 11月~4月、雨季 5月~10月)、気温 (30°C位) 任地の人口 (タケオ54万人、コンポンスプー46万人) 日用品 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)、物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (010 - 00020)

記入日 平成 12年 2月 7日

調査者名 武井 寛和

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
カンボディア (日本語) (現地公用語)	識字教育 (職種コード 683) Literacy Education	新規交替代目	4人	12年3次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先省庁 (日本語) 農村開発省 (現地公用語) Ministry of Rural Development
勤務先名 (日本語) 三角協力プロジェクト (難民再定住及び農村開発プロジェクト) (現地公用語) Rural Development and Resettlement Project
勤務先住所 コンポンスプー州トラムクナー

主要都市 (プノンペン市内) から 45km 交通手段 (車) で 約1時間
4) 事業内容及び予算 コンポンスプー、タケオ2州において、農業、保健衛生、生計向上、教育の4分野の活動を通して、農村総合開発を行なうプロジェクト。予算は本年度実績で120万US\$。92年12月よりの準備期間を経て、94年4月より本格活動が開始され現在に至る。アセアン専門家、JOCV、カンボディアスタッフが共同で活動を進めている。

1) 要請理由 (目的) 「力」国農村地域の識字率の低さは著しい。これは当プロジェクトが農村開発を進める上でも大きな問題になっている。これに対応するため、プロジェクトは今年より農村での識字クラスを実施している。地域住民からのクラス開設の要望も高く、低識字率は農村開発を妨げる一大要因との認識から、来年度は今年度の倍となる10クラス以上の開設を計画しており、複数名の隊員の派遣を強く要請する。
--

2) 隊員の地位 (日本語) 协力隊員	現地公用語 JOCV
---------------------	------------

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ①カウンターパート、識字教育指導者の育成、②村落での識字クラスの運営、③地域の教育委員会、教育機関との連携、協力による活動 (クラスタースクール活動、セミナー運営、PTA等の組織作り)、初等教育の充実を計り、退学者を減少することで識字率を高める、以上の業務を行なうに足る識字教育または、教育分野での経験、技術、知識が求められる。活動期間中は任地トラムクナーの宿泊センターでアセアン専門家との共同生活になる。
--

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ワープロ、コンピューター、カメラ、ビデオカメラ

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名、男性、教員経験あり、40歳代	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 識字教育教師 初級 20~40歳代 小学校教諭、教育委員 20~50歳代
7) 訓練すべき言語 (クメール) 語	

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アセアン4カ国 (タイ、フィリピン、マレーシア、インドネシア) より30名の専門家が参加。プロジェクトのマネジメントメンバーとしてJICA専門家3名、JICE職員が駐在。

条件 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 教育分野での実務経験 2年
---------	---

生活 活	生活環境: 気候 (乾季 11月 ~ 4月、雨季 5月 ~ 10月)、気温 (30°C位) 任地の人口 (タケオ 54万人、コンポンスプー 46万人) 日用品 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)、物資 (豊富・普通・欠乏)
---------	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成12年1月17日

要請番号 25300013		調査者名 池内 修
国名 ニジェール共和国	職種名 (日本語) 識字教育 (現地公用語) (職種コード 683)	区分 X 新規交代代目 活動形態拠点巡回 派遣希望時期 12年2次隊 () 絶対 (X) 以降
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 文部省 (現地公用語) Ministère de l'Education Nationale 2) 勤務先名 (日本語) アギエ郡識字教育局 (現地公用語) Service d'Arrondissement de l'Alphabetisation d'Agnie 3) 勤務先住所 主要都市 (マラディ) から 80 km マラディ県アギエ郡アギエ市 交通手段 (車) で 1時間 4) 営業内容及び予算: アギエ郡内にて成人を対象に識字教育を行なっている。主に外国の援助機関によるプロジェクトによって運営費がまかなわれている。	
要請概要	1) 要請理由 (目的): 成人教育にかかる教材作りほかに関して、指導者の知識不足から効果的な実施が充分に出来ていない。 2) 隊員の地位 (日本語) 指導者 (現地公用語) Encadreur 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 識字教育にかかる教材作り、地域新聞作り、郡内の教室を担当官と巡回して指導をすると共に改善点を見つけ、成人に対する識字教育にかかる教授法にフィードバックさせる。赴任当初は諸学の問題があるので、もっぱら教材作りや巡回の補佐が主になると思われる。 社会学や村民へのアプローチの仕方など学んでいるとなおよい。 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真貼付のこと)	
要件	5) 配属先スタッフ (人数、学歴、経験、地位、年齢) M. Maman Laminou (Chef de Service c'Arrondissement de l'Alphabetisation) ほか 2名	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 村民、監督局職員 7) 訓練すべき言語 (ハウサ、フランス) 語
生活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置):	
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ):	
生	生活環境: 気候 (サヘル)、乾期 (10月-5月)、雨期 (6月-9月)、気温 (15~45度) 住居: アギエ市内、電気 (あり)、水 (水道)、ガスポンベ (なし)、物資 (少ない)	

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

専務局記入欄

記入日 平成12年2月15日

要請番号 25300014		調査者名	池内 修	
国名 ニジェール共和国	職種名 (日本語) 識字教育 (現地公用語) (職種コード 683)	区分 <input checked="" type="checkbox"/> 新規交代代目	活動形態 拠点巡回	派遣希望時期 12年2次隊 () 絶対 (X) 以降
<p>配属先概要</p> <p>1) 配属先省庁名 (日本語) 文部省 (現地公用語) Ministère de l'Education Nationale</p> <p>2) 勤務先名 (日本語) アギエ郡識字教育局 (現地公用語) Service d'Arrondissement de l'Alphabetisation de GidariRoumaji</p> <p>3) 勤務先住所 マラディ県ギダンルンジ郡ギダンルンジ市 主要都市 (マラディ) から 57 km 交通手段 (車) で 1 時間</p> <p>4) 事業内容及び予算: アギエ郡内にて成人を対象に識字教育を行なっている。主に外団の援助機関によるプロジェクトによって運営費がまかなわれている。</p>				
<p>要請事項</p> <p>1) 要請理由 (目的): 成人教育にかかる教材作りほかに関して、指導者の知識不足から効果的な実施が充分に出来ていない。</p> <p>2) 隊員の地位 (日本語) 指導者 (現地公用語) Encadreur</p> <p>3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 識字教育にかかる教材作り、地域新聞作り、郡内の教室を担当官と巡回して指導をすると共に改善点を見つけ、成人に対する識字教育にかかる教授法にフィードバックさせる。赴任当初は語学の問題があるので、もっぱら教材作りや巡回の補佐が主になると思われる。 社会学や村民へのアプローチの仕方など学んでいいるとなおよ。</p> <p>4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真貼付のこと)</p> <p>5) 配属先スタッフ (人數、学歴、経験、地位、年齢) M. Souleymane Aboubaca (Chef de Service c'Arrondissement de l'Alphabétisation) ほか</p> <p>6) 指導対象者の技術レベル、年齢 村民、監督局職員</p> <p>7) 訓練すべき言語 (ハウサ、フランス) 語</p> <p>8) 外団の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置):</p>				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ):			
生活	生活環境: 気候 (サヘル)、乾期 (10月-5月)、雨期 (6月-9月)、気温 (15~45度) 住居: ギダンルンジ市内、電気 (あり)、水 (水道)、ガスポンベ (なし)、物資 (少ない)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

調査番号 (010 - 00014)

記入日 平成 12年2月1日
調査者名 武井 寛和

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期	
カンボディア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	新規登録 7代目	1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む	
	(現地公用語) Japanese Instructor				
配属先概要	1) 配属先省庁 (日本語) 教育・青年・スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education Youth and Sports				
	2) 勤務先名 (日本語) 王立プノンペン大学 外國語研究所 (現地公用語) Royal University of Phnom Penh, Institute of Foreign Languages				
	3) 勤務先住所 Pochentong Bld. Phnom Penh	主要都市 (プノンペン市内) から km 交通手段 () で 時間			
	4) 専業内容及び予算 プノンペン大学はカンボディアで唯一の総合大学である。大学には学生を対象とする外國語学科と社会人を対象とするプライベートコースが存在する。大学からの予算措置は現在のところないが、受講生から授業料を徴収することにより必要経費を賄っている。事務所・教室については大学から提供される。				
要請概要	1) 要請理由 (目的) 外國語研究所日本語コースは、初級 I-AB、初級 II-AB、中級 I-AB、中級 II-A の計 4 レベル 7 クラスを開設し、1 レベルを 1 年かけて修了するシステムとなっている。2000 年 10 月より中級 II-B が加わり 4 レベル 8 クラスという最終的な形が完成する予定であり、各レベルでの総合学習時間数シラバスも確定しつつある。しかし、授業を支えていくべきカンボディア人スタッフの実力は、まだまだ不十分であるが、隊員の協力により今後さらなる成長が期待されている。				
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師	現地公用語 Japanese Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ①学生に対して初級 (テキスト「みんなの日本語 I II」)・中級 (テキスト「テーマ別中級から学ぶ日本語」) の授業を行う。②カウンターパート 3 名が全員どのレベルでも担当できるようになるまでスキルアップをはかる。③4 人のカウンターパートの確保とそれに伴う教育省や大学側と交渉する。④日本語コースを単位科目とするべく大学側と交渉する。⑤学習環境の保持・改善 (図書館の管理、教室の確保) を行う。				
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) IBM 製コンピュータ、プリンタ、カセットテープレコーダー、テレビ、ビデオ				
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 講師 1 名、大卒、中級が担当可能、20 代 講師 2 名、大卒、初級 I を担当、20 代と 40 代 3 名ともに女性。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 大学生、初級ならびに中級コース。			
	7) 訓練すべき言語 (クメール) 語				
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 社会人対象日本語コースにて UNV (日本人) 1 名が活動中。				
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒、日本語教授法			
生活	生活環境: 気候 (熱帯モンスーン) 乾季 11 月 ~ 4 月 雨季 5 月 ~ 10 月 気温 22~38°C 位 住地の人口 (100 万人)・日用品 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)				

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

要請番号 (013-00008)

調査者名 山本弘志 記入日 平成11年12月 1日

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中 國	(日本語) 日本語教師 (職種コード691)	新規 交替 1代目	1人	12年△次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) 日语教师			
配属概要	1) 配属省庁名 (日本名) 山東省科学技術委員会 (現地公用語) 山东省科学技术委员会			
	2) 勤務先名 (日本語) 聊城師範学院 (現地公用語) 聊城师范学院			
	3) 勤務先住所〒252059 山東省聊城市文化路34号	主要都市 (濟南) 交通手段 (車両)	約150 Km 約3時間	
	4) 事業内容及び予算 1974年開校・国文・政治・数学・物理・体育・音楽等16学部、学生数約12000名。 教職員約1400名、短大レベルの2~3年制と大卒資格の4年制がある。主に教員を養成する大学であるが さまざまな学部を設置し教授レベルは高く卒業生への評価は高くなりつつある。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 開校以来英語学部のみの外国語教育であったが、99年9月より日本語科も開設して、 外国語学部と改め、中国人教師3名、日本人個人契約教師2名で日本語本科生 (現在1年生のみ31名) と第2 外語としての日本語を指導しているが、課程の確立や日本語教育についての助言をえたいとしている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日语教师			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 99年9月から始めたばかりの日本語学科は今後毎年30名ほどの学生募集を行うにあたって、当面中国人教師 3名は既存の教科書を使用して試行錯誤をしていくが、日本人個人契約教師は任期が不確定であること及び 日本語教育の専門でないことから、隊員には総合的な見地で日本語教育への提言と実践紹介が求められる。 本科は卒業時には日本語能力試験1級合格を目指している。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・形式・設備等 (写真添付のこと) L.L教室等・学部内にコピー機はない。			
条件	5) カウンターパート (人数・学歴・経験・地位・年齢) 3名・大卒・1~10年・教員・20~30代	6) 指導対象者の技術レベル・年齢 18~20才		
		7) 訓練すべき言語 (中国語)		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家・ボランティアの配置) 英語教師アメリカ人6名・日本人教師2名			
生活	学歴・経験・資格・性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒・日本語教授法履修			
	生活環境: 気候 (乾季12月~3月 雨季 4月~11月)・気温 (-6~30°C位) 任地の人口 (540万人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)・品質 (良い・普通・悪い) 物質 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年1月24日

要請番号 (013-00009)

調査者名 位坂 恵子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) 日语教师	新規 交代	1人 7代目	3年以内 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 吉林省科学技術委員会 (現地公用語) 吉林省科学技术委员会	
	2) 勤務先名 (日本語) 白求恩医科大学 (現地公用語) 白求恩医科大学	主要都市 (長春市内) 交通手段 () で 時間 分
	3) 勤務先住所 〒130021 吉林省長春市新民大街8号	
	4) 事業内容及び予算 1939年に創立された国家衛生部直属の医科大学で、4つの臨床病院、研究室、付属衛生学校、製薬工場、中日聯誼病院(無償資金協力)を有している。大学内は博士学位を授ける専門学科が10学科、修士学位を授ける専門学科が40科あり、多くの医師を輩出している。隊員は臨床医学科に開設されている6年制日本語医学コースの日本語を担当する。	

要請概要	1) 要請理由(目的) 日本語医学クラスは日本との交流による医学発展のために設けられたコースで、1年生で集中的に日本語を学び、2年生から教養科目、3年生から医学を学ぶというカリキュラムになっている。ネイティブによる会話・ヒアリング指導および日本事情紹介は不可欠との事由から申請に至った。また、「笹川医学奨学金日本研修班」が同校の日本語科と分かれたことにより、教師陣の層が若干薄くなつたため、レベルアップを図る必要があるため。
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日语教师
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ①大学1年および2年生への会話、聽解指導。週に12時間程度。(1時間:100分) ②大学院生への日本語指導。(不定期、赴任後協議) ③同僚日本語教師との勉強会。主に日本事情をテーマにとりあげるが、詳細は赴任後相談。 その他適宜日本事情を取り上げる。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) カセットデッキ、ＬＬ教室、ビデオデッキ(マルチ)、テレビ、コピー機、ワープロ

要件	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 人数: 10名(内3名は日本に留学中) 学歴: 全員大卒以上 指導歴: 1年~20年 年齢: 23歳~50歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 大学1年および2年 初級 大学院生(30歳代) 中級~上級
	7) 訓練すべき言語 中国語	
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) なし	

条件	学歴、経験、資格、性別 大卒、日本語教授法 (受入に不可欠な条件のみ記入)
生活	生活環境: 気候(冬11月~5月、夏6月~10月) 気温(-30~35℃位) 任地の人口: (640万人) 日用品: 価格(高い・普通・安い) 品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成12年1月20日

要請番号 (013-00010)

調査者名 市橋未帆

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期	
中国	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691)	新規 交代 3代目	1人	(13年1次 絶対の場合 ○印で囲む)	
	(現地公用語) 日语教師				
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 山西省科学技術委員会 (現地公用語) 山西省科学技术委员会				
	2) 勤務先名 (日本語) 太原市外国语学校 (現地公用語) 太原市外國語学校	主要都市 (太原市内)	交通手段 () で	時間 分	
	3) 勤務先住所 〒030027 山西省太原市漪汾苑槐荫院17号				
	4) 事業内容及び予算 同校は1984年に設立された国家重点外国语学校(中学・高校)。6年一貫制で外国语教育を重点的に行い(普通教育も兼ねる)、英語、日本語、ロシア語、ドイツ語、フランス語のコースを有している。全校生約1000名、教師数85名、山西省有数の進学校。 日本語のクラスサイズは、10名~16名。				
	1) 要請理由(目的) 同校は山西省唯一の外国语学校であり、省内中等教育における外国语教育の模範的存在である。但し、現地教師のレベルは十分とは言えず、今後教師のレベルアップを図る必要がある。また、同省は内陸部の地理的条件から生の日本語に触れる機会が少なく、今後の日本語教育発展のためにネイティブの協力が不可欠であるため。				
2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日语教师					
3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ①中学1年~高校2年生への発音、会話、聽解指導。各学年週に2時間ずつ授業する。(1時間:45分) ②中高生の興味を引くような日本文化・日本の歌紹介などの課外活動の企画、実施。 ③中国人日本語教師のレベルアップ。日々の授業で教師たちが直面する問題に対し、的確に答える必要あり。また、教授法や教材紹介も行う。					
4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) テープレコーダー、ビデオデッキ(マルチ)、ＬＬ教室、コピー、印刷機					
5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 4名。4名とも山西大学日本語科卒。 ①58才。主任 ②35才。 ③31才。国費で千葉大学に留学中。2001年帰国予定。 ④28才。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 13才~18才(中学1年~高校2年) 初級~中級				
7) 訓練すべき言語 中国語					
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) なし					
条件	学歴、経験、資格、性別 大卒、日本語教授法 (受入に不可欠な条件のみ記入)				
生活	生活環境: 気候 () 任地の人口: (300万人)	気温 (-20~38℃位)	日用品: 価格 (高い・普通・安い) 物資 (豊富・普通・欠乏)	品質 (良い・普通・悪い)	

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年1月10日

要請番号 (013-00011)

調査者名 飯野令子・川井田正明

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期	
中国	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691)	(新規) 交代 代目	1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む	
	(現地公用語) 日语教师				
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 湖南省科学技術委員会 (現地公用語) 湖南省科学技术委員会				
	2) 勤務先名 (日本語) 長沙外国语学校 (現地公用語) 長沙外国语学校	主要都市 (長沙市内)	交通手段 () で	時間 分	
	3) 勤務先住所 〒410007 湖南省長沙市左家塘曹家湾1号				
	4) 事業内容及び予算 同校の前身は長沙第23中学で、1996年に長沙外国语学校となった。全校生は中学1年～高校3年までの1200名で、日本語クラスは1998年に開講され、現在中学1年生(16名)と2年生(22名)が学んでいる。今後各学年1クラスずつ毎年開講する予定。その他には英語クラスが設けられているが、今後フランス語、ドイツ語クラスも開設する予定。				
要請概要	1) 要請理由 (目的) 98年に日本語クラスを開講したため、まだ十分に科目設定、教科書選定、カリキュラム策定などができていない。よって、今後各方面を整備し、日本語コースを盛り立てていくことが必要であるため、協力隊の申請に至った。また日本の学校との交流のきっかけをつくりたいとの期待もある。				
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日语教师				
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ①週に10時間程度、会話(初級)の授業(1時間: 45分)を担当する。 ②日本事情紹介、日本語に親しむための課外活動を企画・実施する。 ③カウンターパートと協力してコースデザインをする。 以上の他に、基本条件として青少年教育に熱心であることが要求されている。				
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) テレビ、ビデオデッキ(マルチ)、テーブレコーダー、コピー機、ワープロ、印刷機、VCD等 但し、教材はテキスト程度しかなく、視聴覚教材、辞書類はほとんどない。				
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 飯野令子 1名 98年に長沙大学日本語科(3年制専科)を卒業した女性。 24才。(今後、総合日本語能力を高める必要あり)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 中学生(初級)			
		7) 訓練すべき言語 中国語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アメリカの大学のプログラムによる派遣。99年12月現在2名の英語教師が在籍。 他、個人契約の日本人教師1名が在籍(2000年夏まで)				
	条件	学歴、経験、資格、性別 大卒、日本語教授法履修 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候(乾期9月～11月、雨期12月～7月) 任地の人口: (370万人)	気温(0～37℃位) 日用品: 価格(高い・普通・安い) 物資(豊富・普通・欠乏)	品質(良い・普通・悪い)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

要請番号 (013-99108)

調査者名

山本弘志 記入日 平成11年 8月 1日

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中 国	(日本語) 日本語教師 (職種コード691) (現地公用語) 日语教师	新規 交替 1代目	1人	12年 次 絶対の場合 ○印で囲む

配属概要	1) 配属省庁名 (日本名) 湖南省科学技術委員会 (現地公用語) 湖南省科学技术委员会	
	2) 勤務先名 (日本語) 湖南省懷化市旅遊学校 (現地公用語) 湖南省怀化市旅游学校	
	3) 勤務先住所〒418000 湖南省懷化市迎豐中路725号	主要都市(長沙市)から約540キロ・車両で約10時間 主要都市(张家界)から約240キロ・車両で約5時間
	4) 事業内容及び予算 学生約1200名・教職員約140名。旅遊課程の学生は約800名。懷化市では唯一の旅行業に進む人材の育成を行っている。旅行関係外ではコンピューター課程を備えているが共に外国语教育には最大の力を注いでおり、英語と日本語の需要が高いが教師の力量は不足といえる。	
要請概要	1) 要請理由(目的) 旅行業に進むには外国语は不可欠であり、英語中心の需要から日本語も需要が高まる中、教授能力を高める方策がなく、また現有の1名の教師を研修に送り出す機会も考えられないため、協力隊のネイティブによる協力を必要としている。	
	2) 隊員の地位(日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日语教师	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 旅遊外語にて日本語を専攻または第2外語で日本語を選択している学生への全般的な日本語運用能力を高めてもらいたい。また現有の1名の教師は大卒(日本語専科卒)間もないため、教授方法及び自身の日本語運用能力は低いため、教師の再研修を視野に入れた協力も望まれている。	
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・形式・設備等(写真添付のこと) 視聴覚機材(不足感あり)	
条件	5) カウンターパート(人数・学歴・経験・地位・年齢) 1名・大卒・1年・教師	6) 指導対象者の技術レベル・年齢 学生(15~18才)
	7) 訓練すべき言語(中国語)	
	8) 外国の援助状況(含む専門家・ボランティアの配置) 98年3月にスロバキアの連合ホテル専科学校と友好学校関係を結び、相互の学生が訪問する制度を設けているが、英語科の専属教師として常駐はしていない。	
生活	学歴・経験・資格・性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒・日本語教授法履修	乾季10月~2月 雨季 4月~6月)・気温(0~34°C位) 任地の人口(40万人)・日用品:価格(高い・普通・安い)・品質(良い・普通・悪い) 物質(豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年7月30日

要請番号 (013-99114)

調査者名 位坂恭子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) 日語教師	新規 交代	1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
		2代目		

配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 山東省青島市科学技術委員会 (現地公用語) 山东省青岛市科学技术委员会				
	2) 勤務先名 (日本語) 青島海洋大学 (現地公用語) 青島海洋大学	主要都市 (青島市内) から 0 km 交通手段 (バス) 市中心地から40分			
	3) 勤務先住所 〒266071 山東省青島市香港東路23号				
	4) 事業内容及び予算 青島海洋大学は、1924年設立の教育部直轄の重点総合大学で、9つの学院からなり、全学生数は約7000名である。外国語学院は1993年に英語科・中国語科・東方言語科(日本語・韓国語)を統合して設立されたが、日本語科は1996年に4年制の本科に昇格し、日本語人材育成に取り組んでいる。日本語科学生数(1年生~3年生、4年生は未だいない)は約140名。				
要請概要	1) 要請理由(目的) 日本語科は1996年に4年制の本科になったが、未だカリキュラム整備中であり、隊員からの適切なアドバイスが求められている。また、中国人日本語教師への日本語運用能力向上のための指導が必要とされており、日本語科を盛り立てていくための協力が必須であるため。				
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日語教師				
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 本科生への会話・作文・ヒアリング等の授業担当が予定されていることから、初級から上級の学生への幅広い指導力が必要である。また、同校に応じたカリキュラム作成へのアドバイスや教材作成が期待されていることから、教材開発・日本語教育のコースデザイン等に関する知識が必要である。				
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) コピー機(リコーFT4418)、印刷機(DUPLO3060)、ラジカセ(アイワC SWR620HC)、ビデオデッキ(松下NV-HD82)、テレビ(海信TC2133)、LL教室(松下WE-7500)、視聴覚教室(長海				
要件	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 中国人日本語教師: 10名 学歴: 4年制大学卒、大学院卒 教育歴: 2~10年 地位: 助教授、講師 年齢: 25歳~35歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生: 18~22歳 レベル: 初級~上級			
	7) 訓練すべき言語 中国語				
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 韓国語科にKOICA派遣の教師が1名在籍				
条件	学歴、経験、資格、性別 大卒、日本語教授法履修 (受入に不可欠な条件のみ記入)				
生活	生活環境: 気候(四季があり温暖) 気温(-5~30℃位) 任地の人口: 700万人(市内のみ200万) 日用品: 価格(高い・普通・安い) 品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)				

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

要請番号 (013 - 99120)

調査者名 山本弘志 記入日 平成11年11月 1日

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中 國	(日本語) 日本語教師 (職種コード691)	新規 交替 代目	1人	12年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) 日語教師			
配属概要	1) 配属省庁名 (日本名) 湖南省科学技術委員会 (現地公用語) 湖南省科学技术委员会			
	2) 勤務先名 (日本語) 湖南省長沙市第七中学 (現地公用語) 湖南省长沙市第七中学			
	3) 勤務先住所 410001 湖南省長沙市德雅路316号	主要都市 (長沙市内) 交通手段 () で	---- Km ---- 時間	
	4) 事業内容及び予算 創立80余年の歴史がある伝統校。現在は約2000名の学生と教職員約200名が在籍 一般中学・高校及び職業高校がひとつの学校組織になっている。日本語学習者は職業高校の日本語秘書科と呼ばれ、98年7月に開設されたばかりであるが、日本語学習の需要は高く優秀な学生が学んでいる。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 98年7月に開設されたばかりの日本語秘書科は2年目を迎えて1・2年生のみが在籍しているが今後も毎年学生を募集していく計画のところ、現在1名の中国人教師の増員も見据えて、ネイティブ教師と中国人教師による教授法の更なる向上を目指したいとしている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日語教師			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 日本語秘書科は職業高校部に所属しているが、日本語学習の需要は多く入学選抜のレベルも高く、優秀な学生に対して更なる教授法の向上のためには、隊員との連係が強く望まれており、初步から始める学生及び中級レベルに達した学生への総合的な学習方法について、助言と実践が望まれている。隊員の具体的な指導科目はピヤリング・会話・作文指導から始めたいとしている。週の担当時間数は10~12時間を予定。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・形式・設備等 (写真添付のこと) 教材・視聴覚機材の基本的な設備はある (別添調査票を参照)			
	5) カウンターパート (人数・学歴・経験・地位・年齢) 1名・大卒・2年・日本語教師・40才代 (日本留学歴あり)	6) 指導対象者の技術レベル・年齢 職業高校生 16~18才		
	7) 訓練すべき言語 (中国語)			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家・ボランティアの配置) なし			
	条件	学歴・経験・資格・性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒・日本語教授法履修		
生活	生活環境: 気候 (乾季10月~4月 雨季 5月~9月) ・気温 (0~39°C位) 任地の人口 (370万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) ・品質 (良い・普通・悪い) 物質 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受け入れ希望調査表

記入日：平成12年2月9日

要請番号 0340001		調査者：大野和徳、相穂子		
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モルディブ	(日本語) 日本語教師 職種コード 691 (現地公用語) JAPANESE LANGUAGE TEACHER	新規交代 7代目	1人	12-2のみ

配属先	1) 所属省庁名（日本語） 大統領府 モルディブ高等教育学会 (現地公用語) Presidents Office, Maldives Collage of Higher Education
	2) 勤務先名（日本語） ホテル学校 (現地公用語) INSTITUTE OF HOTEL AND CATERING SERVICE
概要	3) 勤務先住所 主要都市（マーレ）から（ ）Km SOSUNGE MALE 交通手段（飛行機、船）で（ ）時間
	4) 事業内容及び予算 UNDP,WTOの支援プロジェクトにより1987年3月に開校し、現在は大統領府により継続運営されている。これまでの1年コースに加え、97年7月よりディプロマコース（1年半）が開設され、4クラス75名が在籍している。ホテル従業員の育成、ケイタリングサービス、外国語の教育を行っている。一般社会人向け料理教室、フランス語、日本語クラスも存在する。

要	1) 要請理由 モルディブを訪れる日本人観光客の増加に伴い、日本語の需要が高くなってきた。ホテル学校の学生、及び一般社会人に対する、観光業を主とした日本語教育が必要なためである。
	2) 隊員の地位（日本語） 日本語教師 現地公用語 JAPANESE LANGUAGE INSTRUCTOR
請	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ホテル学校のカリキュラムにある語学クラスの授業を担当する（1クラス、週1回、2時間）。観光業における、接客等の日本語指導が中心となる。
	また、一般社会人を対象とした日本語コースも開講しており、初級～中級レベルの学生が5レベルに分かれて週2日、2時間勉強する。日本語能力試験コース（3ヶ月及び5ヶ月）も行う。
概要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等（写真添付） テープレコーダー、WINDOWS、コピー機等
	5) カウンターパート（人数・学歴・経験・地位・年齢） 将来的には検討したいと考えているが当面はなし。
	6) 指導対象者の技術レベル・年齢 ホテルコース 17～25歳 一般社会人コース 17～45歳 能力試験3級保持者が最高位
	7) 訓練すべき言語（英語・ティベヒ語）
8) 外国の援助状況（含む、専門家・ボランティアの配置状況） フランス大使館よりフランス語教師が派遣されている。平成12年7月には、料理隊員が赴任予定。	

条件	学歴・経験・資格・性別
件	（受け入れに不可欠な条件のみ記入） 実務経験・専門学校卒以上・日本語教授法
生活	生活環境：気候（熱帯、乾季12月～4月、雨季5月～11月）・気温（平均30°C）
活	任地の人口（7万人）・日用品：価格（高い、普通、安い）、品質（良い、普通、悪い） 物資（豊富、普通、欠乏）

(1) 募集資料用

事務局記入欄

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成 12 年 1 月 11 日

調査者名 小熊 誠

要請番号 (037-00008)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モンゴル	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) Япон хэлний багш	新規 交代 5代目	1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 文部省			
	2) 勤務先名 (日本語) モンゴル国立技術大学 (現地公用語) Монгол Улсын Техникийн Их Сургууль		主要都市 (ウランバートル) から km	交通手段 (列車) で 時間 分
	3) 勤務先住所 ウランバートル市			
	4) 事業内容及び予算 1969年設立。当国で唯一の工科大学で国内技術者のほとんどを送り出している。その教育範囲は多岐にわたり、機械・電子工学・通信・食品加工などがある。学位に関しても、学士・修士・博士号の取得が可能である。なお、協力隊受入に積極的な大学である。 大学年間予算: 330億トゥグルグ (約\$3300万)			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 95年から日本語コースが開講され、今年初めて当大学から卒業生が輩出される。現在、全学年合せて、120名余りの学生が日本語を学び、今後も日本語教育には力を入れて行われるため、継続した隊員派遣が望まれる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Япон хэлний багш			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲 1 1年~4年生までの学生に対する文法・翻訳・会話を担当する。 2 授業カリキュラムや教材を作成する。 3 カウンターパートへの日本語教授法を教える。 4 「日本語まつり」「日本語キャンプ」(年1回程度)の企画・立案をする。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 「新日本語の基礎」「新日本語の基礎漢字練習帳」「新日本語の基礎練習問題集」 パソコン (WINDOWS)			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) ガントウマル 大卒 学科長 オクチャブリ 大卒 教師		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 大学生 1年~4年生 初級~中級レベル カウンターパート 日本語は流暢に話すことができる。	
	7) 訓練すべき言語 (モンゴル 語)			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 技術大学には協力隊員8名在籍している。なお、日本語学科は常時2名体制である。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境: 気候 (大陸性気候) 気温・年間平均気温 (-3 ~ 30°C) 住地の人口: (65万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成12年 1月28日
調査者氏名 永野年明

要請番号 (058-00001)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時間
ヴィエトナム	(日本語) 日本語教師 (職業コード691) (現地公用語) Giao vien tieng Nhat	新規 交替 6代目	1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育訓練省 (現地公用語) Ministry of Education and Training
	2) 勤務先名 (日本語) ハノイ貿易大学 (現地公用語) Truong Dai Hoc Ngoai Thuong
	3) 勤務先住所 : 主要都市 (ハノイ市中心) から7 Km Lang Thuong, Dong Da, HANOI 交通手段 (自転車) で 30分
	4) 事業内容及び予算: 大学には貿易業務と貿易通訳の2学部があり、外国語を使って貿易関係業務ができる人材を育成している。大学では各科に対する個別の予算は決められてなく、各科が必要な時に大学に経費申請する。申請内容は主に消耗品等の現物支給や小額研究費となっている。各科からの個別予算申請・配分・運営までには、まだ時間がかかる。

要請概要	1) 要請理由 (目的) : 日本語を選択する学生に対し、初級時期 (1、2年生) の発音や日本語らしい表現、3・4年生に対する日本語表現等を教授するために日本人教師を必要としている。またヴィエトナム人日本語教師の日本語力を高めることも期待されている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Giao vien tieng Nhat	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 初級から中級の学生に対する日本語授業を週に15コマ前後行なう。教室型日本語教育の経験やビジネス経験者が望まれるが、責任を持って真面目に授業に取り組み、ヴィエトナム人日本語教師と力を合わせる協調性があれば経験は問わない。現在活動中の隊員が女性なので可能であれば男性を希望。また活動中の隊員は初級・中級用の解説書作成に取り組んでいる。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 新設AV室 (テレビ、ビデオ、OHP)、旧ビデオ室、ラジカセ、パソコン、コピー機	
	5) カンターパート (入数、学歴、経験、地位、年齢) 10名 (同大学卒業生、3名は日本留学中) : 20代、2名は日本渡航経験あり。	
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初級～中級: 18～22才の学生	
	7) 訓練すべき言語: (ヴィエトナム) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) ELI(USA)、VIA(USA) ; 英語教師4名	

条件	学歴、経験、資格、性別: (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒
生活	生活環境: 気候 (高温多湿)・気温 (10～38度位)・任地の人口 (270万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良・普通・悪)、物資 (豊富・普通・少ない)

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 12年 1月 31日

要請番号 (110-00-0-04)

調査者名 渡辺祐輔 調整員

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
エジプト	(日本語) :日本語教師 (職種コード) :691 (現地用語) :Japanese Language Teacher	○新規 交代 代目	男 人 女 人 不問 1人	13年度1次隊 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 : Helwan University (ヘルワン大学観光学部) (現地用語) :			
	2) 住所 : 1 Abd el Aziz Al Soud St., Manial Cairo TEL:202-3654406 Fax:202-3652795		主要都市 (カイロ市内) から km 交通手段 (バス) で 時間	
	3) 事業内容及び予算 : ヘルワン大学観光学部には観光学科 (1500名)、観光ガイド学科 (1100名)、ホテルマネジメント学科 (1000名) の3学科がある。1969年にHigher Institute for Tourism and Hotel Managementとして設立された。1975年にはヘルワン大学の一部学部 (" Faculty of Tourism and Hotel Management") として位置付けられた。観光学部の学生は歴史、旅行代理店業務、語学、ホテル業務、社会学等を学ぶ。中近東全体を見通した観光業に携わる人材育成も目的としている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) : ここ最近、観光はエジプトで最も成長の目覚ましい部門である。観光は今日、エジプト経済に最大の貢献をしているものの一つとして『成長のエンジン』と考えられる。国籍別エジプト訪問者数の日本人客も1997年には91413名 (13位)、ルクソール事件後、日本人観光客数は減少したが、1999年には54244名 (19位) と順調に回復している。観光の重要性も増しており、観光業界における日本語ガイド、観光業従事者の需要は高まっている。ガイドとしての日本語能力と日本人観光客が求めているエジプトでの観光内容の熟度を向上させるために観光業の隊員を要請した。 ヘルワン大学観光学部、観光省、JICAとの連係で日本語教室が運営される。			
	2) 隊員の地位 (日本語) : 観光業指導員 (現地用語) :			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 : 観光業と連係をとりエジプト人日本語ガイド (社会人)、観光学部学生を対象に日本人観光客がエジプト観光で求めている旅行内容、ガイドの対応方法、サービス等のギャップを事前の知識で埋める事によりエジプト人日本語ガイド、観光従事者の質的向上を目指す。①日本語観光ガイド (社会人コース) は、初級、中級、上級クラス編成をし、日本語のラッシュアップを行う。②観光学部学生の2年生、3年生は週3日間、日/3時間程度の日本語授業を行う。③4年生は上級コースとして日本語授業を行う。週/2日間、日/3時間程度の授業を行う。④観光業と連係をとりシラバス・カリキュラム・教材等の充実を図る。⑤自分が使用していた教材、教科書等あれば持参すること。⑥15名程度で各クラスが運営される。⑦観光学部学生は卒業までに国際交流基金が実施している日本語検定試験4級を目指す。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) : (OHP・スライドプロジェクター・TV・ビデオデッキ設置予定) LLの機材は設置されている。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年数) 観光業クラスでのカウンターパートは日本語教師。 観光学部部長 : Dr.Aly Omarabdalla		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 社会人日本語ガイド (約150名) 語学力はかなりの幅がある。 観光学部学生 (18~21歳)	
	7) 訓練すべき言語 (アラビア語)			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) : 観光省にはJICA専門家が1名派遣されている。日本語関連で日本語教師シニア隊員が派遣されている。ヘルワン大学観光学部との連携で活動する。			
	条件	学歴、経験、資格 : 大卒・日本語教授法・実務経験3年 (受入れに不可欠のみ記入)		
生活	生活環境 : 気候 (1年3季 夏: 猛暑、秋: 涼しい、春: 低温低湿) ・ 気温 (8°Cより40°C) 任地の人口 (1500万人) ・ 日用品 : 価格 (高い・安い・普通) 、品質 (良い・普通・悪い) 物質 (豊富・普通・欠乏)			

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 12年 1月 31日

要請番号 (110-00-0-05)

調査者名 渡辺祐輔 調整員

國名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
エジプト	(日本語) : 日本語教師 (職種コード) : 691 (現地用語) : Japanese Language Teacher	○新規 交代 代目	男人 女人 不問 1人	13年度1次隊 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 : Helwan University (ヘルワン大学観光学部) (現地用語) :			
	2) 住所 : 1 Abd el Aziz Al Soud St., Manial Cairo TEL:202-3654406 Fax:202-3652795		主要都市 (カイロ市内) から km 交通手段 (バス) で 時間	
	3) 事業内容及び予算 : ヘルワン大学観光学部には観光学科 (1500名)、観光ガイド学科 (1100名)、ホテルマネジメント学科 (1000名) の3学科がある。1969年にHigher Institute for Tourism and Hotel Managementとして設立された。1975年にはヘルワン大学の一部学部 (" Faculty of Tourism and Hotel Management") として位置付けられた。観光学部の学生は歴史、旅行代理店業務、語学、ホテル業務、社会学等を学ぶ。中近東全体を見通した観光業に携わる人材育成も目的としている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) : ここ最近、観光はエジプトで最も成長の目覚ましい部門である。観光は今日、エジプト経済に最大の貢献をしているものの一つとして『成長のエンジン』と考えられる。国籍別エジプト訪問者数の日本人客も1997年には91413名 (13位)、ルクソール事件後、日本人観光客数は減少したが、1999年には54244名 (19位) と順調に回復している。観光的重要性も増しており、観光業界における日本語ガイド、観光業従事者の需要は高まっている。ガイドとしての日本語能力と日本人観光客が求めているエジプトでの観光内容の熟度を向上させるために観光業の隊員を要請した。 ヘルワン大学観光学部、観光省、JICAとの連係で日本語教室が運営される。			
	2) 隊員の地位 (日本語) : 観光業指導員 (現地用語) :			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 : 観光業と連係をとりエジプト人日本語ガイド (社会人)、観光学部学生を対象に日本人観光客がエジプト観光で求めている旅行内容、ガイドの対応方法、サービス等のギャップを事前の知識で埋める事でよりエジプト人日本語ガイド、観光従事者の質的向上を目指す。①日本語観光ガイド (社会人コース) は、初級、中級、上級クラス編成をし、日本語のラッシュアップを行う。②観光学部学生の2年生、3年生は週3日間、日/3時間程度の日本語授業を行う。③4年生は上級コースとして日本語授業を行う。週/2日間、日/3時間程度の授業を行う。④観光業と連係をとりシラバス・カリキュラム・教材等の充実を図る。⑤自分が使用していた教材、教科書等あれば持参すること。⑥15名程度で各クラスが運営される。⑦観光学部学生は卒業までに国際交流基金が実施している日本語検定試験4級を目指す。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) : (OHP・スライドプロジェクター・TV・ビデオデッキ設置予定) LLの機材は設置されている。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年数) 観光業クラスでのカウンターパートは日本語教師。 観光学部部長 : Dr.Aly-Omarabdalla		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 社会人日本語ガイド (約150名) 語学力はかなりの幅がある。 観光学部学生 (18~21歳)	
	7) 訓練すべき言語 (アラビア語)			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) : 観光省にはJICA専門家が1名派遣されている。日本語関連で日本語教師シニア隊員が派遣されている。ヘルワン大学観光学部との連携で活動する。			
	条件	学歴、経験、資格 : 大卒・日本語教授法・実務経験3年 (受入れに不可欠のみ記入)		
生活	生活環境 : 気候 (1年3季 夏: 猛暑、秋: 涼しい、春: 低温低湿) ・ 気温 (8°Cより40°C) 任地の人口 (1500万人) ・ 日用品 : 価格 (高い・安い・普通) 、品質 (良い・普通・悪い) 物質 (豊富・普通・欠乏)			

①募集資料用

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号	14600013				記入日 平成12年2月9日	
		調査者名 加藤直佐美調整員				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期		
シリア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	新規 1代目	1人	12年2次隊 のみ		
	(現地公用語) Japanese Education					
配属概要	1.配属省庁名 (日本語) 高等教育省 (現地公用語) Ministry of Higher Education					
	2.勤務先名 (日本語) ダマスカス大学日本語学習センター (現地公用語) Damascus University Japanese Studies Center					
	3.勤務先住所 ダマスカス市 メッゼ地区					
	4.事業内容及び予算 シリア国立第1の大学で、語学センターに所属している。日本語及び日本文化の紹介を通じて日本とシリアの学術交流を深めるため設立された。					
要請概要	1.要請理由 (目的) 1999年2月にダマスカス大学日本語学習センターが設立され、現在活動中の隊員を含む3名の日本人（内2名は非常勤）が日本語教師として教鞭をとっている。ダマスカス大学はシリアにおける日本語教育の中心となるべく活動しており、今後も生徒数の増加が見込まれるため要請があった。					
	2.隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Japanese Instructor					
	3.期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 前任者に引き続き、日本語教育を行う。現在、約100人の日本語学習者が在籍している。 隊員は初級日本語クラスを担当しながら（初級レベル1～8）、分野別（一般・観光ガイド）のカリキュラム作りを行う。指導内容は日本文化紹介を含め、オールラウンドであることが望まれる。					
	4.隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等（写真添付のこと） 衛星放送（NHK受信可能）TV・チューナー・ビデオ 前任者からの各種日本語教材多数					
要請概要	5.カウンターパート（人数・学歴・経験・地位・年令）	6.指導対象者のレベル・年齢 大学生（18歳～25歳）約80名 社会人（20歳代～40歳代）約20名				
		7.訓練すべき言語 英語				
	8.外国の援助状況（含む専門家・ボランティアの配置） 平成11年度秋募集で日本語教師を要請中					
条件生活	学歴・経験・資格（受入に不可欠な条件のみ記入） 日本語教師の実務経験 大学卒					
	生活環境 気候 大陸性乾燥気候 任地の人口 277万人	乾期：4月～10月／雨期：11月～3月 気温0℃～40℃位				
	日用品	価格：普通	品質：普通	物資：普通		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年1月 7日

要請番号 (319-00-005)		調査者 菊池威臣							
<table border="1"> <tr> <td>國名 コロンビア</td> <td>職種名 (日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) PROFESOR DE IDIOMA JAPONES</td> <td>区分 新規交代 7代目</td> <td>受入希望人数 1人</td> <td>派遣希望時期 12年2次 絶対の場合 ○印で囲む</td> </tr> </table>		國名 コロンビア	職種名 (日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) PROFESOR DE IDIOMA JAPONES	区分 新規交代 7代目	受入希望人数 1人	派遣希望時期 12年2次 絶対の場合 ○印で囲む			
國名 コロンビア	職種名 (日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) PROFESOR DE IDIOMA JAPONES	区分 新規交代 7代目	受入希望人数 1人	派遣希望時期 12年2次 絶対の場合 ○印で囲む					
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 文部省 (現地公用語) MINISTERIO DE EDUCACION								
	2) 勤務先名 (日本語) 国立コロンビア大学人文学部外国語学科 (現地公用語) UNIVERSIDAD NACIONAL DE COLOMBIA, FACULTAD DE CIENCIAS HUMANAS, DEPARTAMENTO DE LENGUAS EXTRANJEROS								
	3) 勤務先住所 ボゴタ市大学都市 主要都市 (首都ボゴタ市中心地) 交通手段 ()								
	4) 事業内容及び予算 同大学はコロンビア最大の国立総合大学であり、隊員の勤務先となる外国語学科では専攻科目として英語、仏語、独語、選択科目として日本語、韓語、イタリア語講座が開講されている。								
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同大学の教師や学生の日本語レベルの向上や、日本語文化の紹介のために日本語を母国語とする者の協力が必要であるため。								
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) PROFESOR DE IDIOMA JAPONES								
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 99年後期には初級6クラス、中級1クラスを開講し、協力隊員は初級3クラスと中級1クラスを担当した。授業時間は1コマ1時間で1週間あたり約20時間の授業を担当することになる。学生数は1クラス5人から20人。 初級から中級レベルの外国人習者に対しての日本語指導ができること。書道や折り紙などを用いた授業を展開することができるとなお良い。異文化を理解し、思考の柔軟性があること。								
	4) 隊員が利用、又は取り扱う様材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 日本語教育関連図書各種、テレビ、ビデオ、カセットデッキ (視聴覚機器はすべてSONY製)								
	5) カウンターパート (人数、学歴、地位、年齢) 日系人男性が1名、日本語教師として授業を担当		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 17歳から30歳までの大学生 初級から中級まで						
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語								
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 同学部に対しては青年海外協力隊のみ (日本語教師 10年度3次隊)								
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ) 大卒							
生活	生活環境: 気候 (乾季 8月~3月 雨期 4月~7月) ・ 気温 (5~28°C位) 任地の人口 (600万人) ・ 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)								

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成12年1月14日
調査者名 錦織祐子

322-00005

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
コスタ・リカ	(日本語) 日本語教師 (職種コード) 691 (現地公用語) Idioma Japonés	交代 15代目	不問1人	12年2次
配属先概要	1) 配属先名 (日本語) : コスタ・リカ大学 (現地公用語) : Universidad de Costa Rica			
	2) 勤務先名 (日本語) : コスタ・リカ大学文学部現代言語学科 (現地公用語) : Escuela de Lenguas Modernas de la Facultad de Letras			
	3) 勤務先住所:	県 郡 サン・ホセ	主要都市 サン・ホセ から約 バスで 時間	Km
	4) 事業内容及び予算: コ스타・リカで最も規模の大きい国立総合大学。学部は13学部あり学生数は約35000人。地方に5つの分校がある。同学科には主専攻として選択できる西・英・仏語の他、選択外国語として英・仏・独・伊・葡・日・中・露・ラテン・アラビア語のコースもある。日本語コースは初級1・2・3があり、オクシデンテ校では、初級1のみ開講。			
要請概要	1) 要請理由(目的): 上記選択外国語の他言語同様、日本語の学習を通して文化・習慣・国民性などを学び、視野の広い人間育成を図るために、99年からコースを週3時間から6時間に拡充し、オクシデンテ校でのコースも継続開講しているため、隊員2人体制を維持し、日本語コースの更なる充実を図りたい。			
	2) 隊員の地位 (日本語) : 大学講師 (現地公用語) Profesor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 本校での3コースとオクシデンテ校での1コースをもう一人の隊員と分担する。1コースは1回3時間の授業で週2回実施しているため、隊員一人が2コース分週12時間を担当する。大学は年2学期制で1学期は16週間。99年2学期の本校での各コースの受講者数は初級1が28、初級2が5、初級3が10名であった。初級1の受講者はほとんど日本語初心者であり、受講の動機も日本アニメへの興味や日本文化への関心といった趣味に近いものである。しかし、授業のやり方いかんでは学生の興味関心を更に高め、日本語学習への意欲をかき立てることが可能である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 大学にはLL教室、ビデオ教室、ラジカセ、JICA/JOCV事務所にはパソコン (Mac) があり、利用可能。			
条件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 0人 学歴 経験 地位	6) 指導対象者 学生18~25歳程度		
		7) 訓練すべき言語 スペイン語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 中国語コースは台湾のボランティア講師1名で運営されている。				
生活	生活環境: 気候 亜熱帯 乾期12月~4月 雨期5月~11月 任地(郡) 人口 120万人	気温 20℃		
	日用品: 価格 高い	品質 普通		
	物資 普通			

①協力隊事務局用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成12年1月21日

調査者名 撥上 正彦

要請番号 (331-00005)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
エクアドル	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	新規 交代 6代目	男 人	12年2次
	(現地公用語) Idioma Japones		女 人 不問 人	絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 文部省 (現地公用語) Ministerio de Educacion, Cultura y Deporte			
	2) 勤務先名 (日本語) カトリカ大学 (現地公用語) Pontificia Universidad Catolica			
	3) 住所 12 de Diciembre y Carrion, Quito	主要都市 (キト市内) から km	時間	
	4) 業務内容及び予算 エクアドル国内有数の私立大学で、生徒数は約 7,600名、14学部、15棟の校舎を有する。 14学部中の言語・文学部に、英、仏、伊、独、西(外国人向け)、キチュア、日本語のコースがある。 日本語コースは、4ヶ月のコースを年2回、行っている。			
要請概要	1) 要請理由 現在、5代目の隊員が活動中であり、更に昨年より初代OG隊員が大学に雇用されているため、日本語コースの基盤は整えられた状況であるが、引き継ぎ隊員を派遣することにより、更に日本語教育の充実を図る。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Profesor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同カトリカ大学への日本語隊員の活動は、今までの基礎整備的活動から応用・拡大の向けての活動に変化しつつある。隊員は、同大学にて昨年雇用された初代日本語OG隊員と協力し、日本語教育の充実・発展を目指す。具体的業務は、1日3コマ(1コマ、1時間)程度の通常授業を月曜日から金曜日まで。			
	その他、補習と長期休暇時の集中コースの開講、日本文化紹介のイベント等。日本語教育のみならず、エクアドルにおける日本文化の紹介、広報活動等も行う。			
	4) 隊員が利用又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等 (写真別添のこと) テレビ、ビデオ、カセットデッキ、コピー機、黒板、白板 教本として「ドリルとしてのゲーム教材50」「にほんごきいてはなして」「日本語基礎動詞・形容詞フラッシュカード」等がある。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 特定のカウンターパートは存在しない。	6) 指導者対象の技術レベル、年齢 大学生および社会人(学内・外)		
	マンパワー的活動である。	レベル1・2(初級、日能検4級程度)		
		レベル3・4(中級、日能検3級程度~)		
7) 訓練すべき言語 (スペイン語)				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 10年度3次隊、日本語教師の隊員が活動中。(平成13年3月まで)				
条件	学歴、経験、資格 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)	大卒、男性		
生活	生活環境: 気候(標高 2,800m) 乾期 8月~10月 雨期 11月~7月 気温(8~22°C位) 任地の人口(約120万人) 日用品: 価格(高い・普通・安い) 品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・乏少)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年 1月14日
調査者名 松井信晃、岸谷政浩

要請番号 (41300012)

固 名	職 種 名	区 分	受入希望数	派遣希望時期
パプア・ ニューギニア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) Japanese Language Teacher	新規 交替 2代目	1人	12年 2次 絶対の場合 ○印で囲む

配属概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Department of Education	
	2) 勤務先名 (日本語) パプア・ニューギニア大学人文学部言語学科 (現地公用語) Language Literature Department, University of Papua New Guinea	
	3) 勤務先住所 P.O.Box320, University Post Office, N.C.D.134, Papua New Guinea	主要都市(首都中心)から 5km 交通手段(バス)で 0.5時間
	4) 事業内容及び予算 当国で唯一の国立総合大学で次代の指導者となる人材を育成するとともに、さまざまな研究実績を上げている。遠隔地教育のための通信教育センターも備えている。年間予算は2.5百万キナ(約1億円),	

要請概要	1) 要請理由(目的) 1984年に始まったパプア・ニューギニア大学(UPNG)日本語コースは15年以上の歴史を持つ。これまでに多くの文部省奨学生を輩出してきたが、残念ながら未だ当国現地の日本語教師を生み出すには至っていない。しかし、当日本語コースはPNGで唯一社会人にも開かれた選択外国語コースとして評価も高く、大学内でも様々な学部から多くの学生を集めている。また、日本語へのニーズは非常に高く、専任の日本語教師は是非とも必要である。
	2) 隊員の地位(日本語) 日本語教師 (現地公用語) Lecturer of Japanese Language
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 スケジュール、年3学期、各10週間、通年3学期の履修で日本語コースの単位が認定される。日本語教育についての十分な知識とともに2年程度の現場での日本語教育の経験があることが望ましい。また、コース運営については一任されるので、学生をまとめて様々な調整をしていく能力も要求される。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材機種名 型式、設備等(写真添付のこと)

5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) なし	6) 指導対象者のレベル、年齢 18才以上~社会人
	7) 訓練すべき言語 英語 ピジン語
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 政府から専門家が、またフランス語にフランスのボランティアが派遣されている。	選択外国語コースのインドネシア語にインドネシア

条件	学歴、経験、資格、性格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性、大卒、日本語教育歴2年、日本語教育能力試験合格またはそれと同等の能力を有する者。
生活	生活環境:気候(熱帯雨林気候 乾季4月~11月 雨期12月~3月) 気温(25~35°C位) 任地の人口(30万人) 日用品:価格(高い 普通 安い)、品質(良い 普通 悪い) 物資(豊富 普通 欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (41300013)

記入日 平成12年 1月24日

調査者名 松井 信晃

固 名	職 種 名	区 分	受入希望数	派遣希望時期
パプア・ ニューギニア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) Japanese Language Teacher	新規 交替代目	1人	12年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Department of Education 2) 勤務先名 (日本語) ゴロカ大学人文学部言語文学科 (現地公用語) Language & Literature Department, Faculty of Humanities, University of GOROKA 3) 勤務先住所 P.O.Box 1078, GOROKA, Eastern Highlands Province 主要都市 (ゴロカ) から 3Km 交通手段 (車) で 10分 4) 事業内容及び予算 パプア・ニューギニア大学教育学部が発展し教育学部、理学部、人文学部をもつ総合大学として1997年に独立した。学生数約900人スタッフ約80人。年間予算は約7百万キナ (2.8億円)。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 言語文学科で開講されている既存の英語、ピジン語、モツ語コースに加えて、新たな選択外国語コースとして日本語コースを開設するため、コースデザイン、シラバスの設定などができる日本語教師が必要となった。また当国には現地人日本語教師は育っておらずJOCVに派遣を要請した。 2) 隊員の地位 (日本語) Tutor/Lecturer of Japanese Language (現地公用語) 日本語講師/日本語助手 3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 現在の大学のシステム内での選択外国語コースの中の一つとして、週2-6コマ (1コマ1.5時間) のコース運営を一任される。新たに日本語コースが開設されることからコースデザイン、シラバスの設定、評価、クラス運営などの能力も求められるためある程度の実務経験が必要となる。また、日常業務では、授業、会議等に対する可能な高い水準の英語力も求められる。 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材機種名 型式、設備等 (写真添付のこと) 日本語クラス用の機材は特にない。コンピューターは学科の共用のものが使用可 (Mac, 英語OS)。			
条件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) なし 6) 指導対象者のレベル、年齢 18-25才、大学生 7) 訓練すべき言語 英語 (ピジン) 語			
生活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 同大学図書館にJOCVのSE隊員が配属されている。 学歴、経験、資格、性格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性、大卒、日本語教育能力試験合格、実務経験3年 生活環境: 気候 (熱帯高地性気候 乾季5月~11月 雨期12月~4月) 気温 (15~30°C位) 任地の人口 (2万人) 日用品: 価格 (高い 普通 安い)、品質 (良い 普通 悪い) 物資 (豊富 普通 欠乏)			

1 募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年1月15日

調査者名 市川勝洋

要請番号 (416-00007)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
トンガ	(日本語) 日本語教師 (職種コード691)	交替 7 代目	1人	12年2月
	(現地公用語) Japanese Language			

配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) (現地公用語)	教育省 Ministry of Education
	2) 勤務先名 (日本語) (現地公用語)	ババウ高校 Vava'u High School
	3) 勤務先住所	主要都市 (ネイアフ) から 約 1 km P.O.Box.57, Neiafu,Vava'u 交通手段 (徒歩) で約20分
	4) 事業内容及び予算	ババウ諸島唯一の公立高校、男女共学。日本の中学、高校にあたるForm1～Form6まで6年あり生徒数約700名、教師数40名。音楽、体育を除き日本とほぼ同様の中等教育が実施されているが、全体的な教育レベルは十分とは言い難く、教師は慢性的に不足している。 年間予算はT\$355,012 (約210万円)。
	5) 要請理由 (目的)	日本語のクラスは選択科目の1つとして、Form3～Form5(中学3年生～高校2年生程度)に開講されている。シラバス、教科書、検定試験等は協力隊の日本語部会作成のものが使用されているが、トンガには現地の日本教師がまだ育っておらず、日本語教育継続のため、今回の要請となった。 なお、新年度からForm6でも開講予定。
	6) 隊員の地位 (日本語) (現地公用語)	日本語教師 Japanese Language Teacher
	7) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲	協力隊日本語部会が作成したシラバス・教科書を基に、月曜日から金曜日の8:30～16:00にForm3～Form6のクラスを対象に週15コマ (1コマ60分) 程度の授業を担当する。また、日本語部会 (トンガ協力隊日本語教師にて構成) の一員として、Form3～Form5の教科書改訂、Form6の教科書作成、単位認定試験 (国内統一試験) の作成・実施等に携わる。さらに、学校では一教師として各種学校行事に参加する事もある。 中等教育の経験者が望ましい。
	8) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等	教室の設備として机、椅子、黒板。機材として印刷機、コンピュータ (英語ソフトのみ)、スキャナ、プリンター、コピー機 (現在故障中)、また、日本語部会所有の各種教科書、参考書類 (別添リスト) ワープロ (シャープ、MR3マルチプロセッサ専用) トランス付き等がある。
9) カウンターパート (人數、学年、経験、地位、年齢)	なし。	
10) 指導対象者の技術レベル、年齢	Form3～Form6(13～17才) の生徒 高校で初めて日本語を勉強する。	
11) 調達すべき言語 (英) 語		
12) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)	日本の無償資金協力で1985年に建設された。現在他国ボランティアはなし。	
条件	学年、経験、資格、性別	
件	(受入に不可欠な条件のみ記入) 日本語教授法	
生活	生活環境: 気候 (乾季 雨季: 12月～3月)・気温 (26°C位)	
生活	住地の人口 (16,000人)・日用品: 価格 (普通)・品質 (普通)・物資 (普通)	

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年1月13日

調査者名 伊豆蔵調整員

要請番号(431-00011)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ミクロネシア連邦	(日本語) 日本語教師 (現地公用語) Japanese Language Instruction	新規 交替 6代目	1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む

配属	1)配属先省庁名(日本語) コスラエ州教育局 (現地公用語) Department of Education, Kosrae State			
属先	2)勤務先名 (日本語) コスラエ高校 (現地公用語) Kosrae High School			
概要	3)勤務先住所 P.O Box 278, Tofol, Kosrae, FSM 96944 主要都市(トフォル市内)から 0Km 交通手段()で 時間			
	4)事業内容及び予算 州立高校であり、コスラエ州内唯一の高校。1966年に第1回卒業式が行なわれた。10~12年生(3学年)の生徒約500名が学んでいる。教師数は41名。英語、数学、理科、社会が必修科目であり、他に選択科目として日本語、農業、木工、ビジネス、家庭科等がある。2000年度予算はUS\$150,000で、各教科間で必要に応じて割り当てる。			
要請	1)要請理由 (目的) 同校における日本語の授業は1989年よりJOCVによって開始され、選択科目の1つとして定着している。同国の経済的自立政策の1つとして、観光業の育成が挙げられているが、日本との関りが強くなりつつある中で、日本語の授業の継続が強く求められている。			
	2)隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Japanese Language Teacher			
概要	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1時限55分、1日4~5時限の授業を週5日行う。 10~12年生を対象に初級日本語Ⅰ・Ⅱを開講する。日本語の授業はJOCVによるもののみであり、特定の教科書もない為、授業のコース・シラバス・カリキュラムデザイン、教材・試験作成から評価まで、全て自分で行うことになる。生徒の興味を持続する工夫やアイディアが豊富であること、思春期の生徒に対する指導力や柔軟性があることが望まれる。			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) 授業はLL教室を利用しているが、機材は故障により使用不可能。			
要件	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) なし		6)指導対象者の技術レベル、年齢 16~20才(10~12年生)の高校生 ほとんどの生徒が初めて日本語を学習する。	
	7)訓練すべき言語(英、コスラエ)語			
条件	8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) JOCV理数科教師1名			
生活性	学歴、経験、資格、性別 大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
	生活環境:気候(熱帯雨林性 年間を通じ多雨)・気温(30℃位) 任地の人口(8,000人)・日用品:価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 12年 2月 1日

調査者名 Paul C. Edwin・齊藤博 調整員

要請番号 (435-00-002)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
マーシャル諸島	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) Japanese Language	新規 交替 5代目	男 人 女 人 不問1人	2年3次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education
	2) 勤務先名 (日本語) マーシャル諸島短期大学 (現地公用語) College of the Marshall Islands
	3) 勤務先住所 マジュロ環礁 ウリガ村 主要都市 (マジュロ) 市内中心部に位置
	4) 事業内容及び予算 マーシャル諸島短大は教育、教養、看護、ビジネス、職業訓練などの学部から成る総合短期大学で、マーシャル国内だけでなく隣国ミクロネシア連邦の学生も受け入れている。同校はWestern Association of Schools and Colleges (WASC) に準拠する単位取得が可能。年間予算は約170万米ドルでうち6割は米国政府の教育援助。

要請概要	1) 要請理由 (目的) マーシャル諸島短期大学で唯一の第2外国語である日本語クラスは、生徒からも好評で履修登録者数も安定していることから、学内でも定評がある。先代隊員から開始された社会人向けのコースも週に3日(各1時間)開講されており、指導の継続が望まれているため。
------	---

要請概要	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Japanese Instructor
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 日本語クラスにかかる企画・運営は一任されている。隊員は日本語の授業の中で文化紹介や習慣などを含めた独自のカリキュラムに沿ってJapanese1(現在の生徒数は3クラス合計で40名)とJapanese2(同じく1クラスで10名)のクラスを指導・運営する。各クラスとも学期当たり50時間で3単位の履修となる。また、平日の夕刻からは社会人を対象とした日本語クラスの開講が定着しているほか、夏学期でのクラス開講も期待されている。指導対象者の範囲が社会人を含む成人となるため社会経験のある隊員が望ましい。

要請概要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) テレビ、ビデオ、OHP、コンピューター(Windows98英語機)、事務用品・文具、日本語の教材・教具一式 日本語ワードプロセッサー(PanasonicU-1Pro)など
------	--

要請概要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) なし	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒は社会人クラスを含めると18歳から50歳位まで。日本語のレベルはゼロから初級程度
------	------------------------------------	---

要請概要	7) 訓練すべき言語 (英) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)	大卒、日本語教授法
----	--------------------------------	-----------

生活	生活環境: 気候 (海洋性熱帯気候 乾季12月~3月 雨季10月~11月)・気温 (年平均26.8℃位) 任地の人口 (約2万人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)・品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年 2月18日

要請番号 (525-00-003)

調査者名 倉又 雅広

名		職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期	
ハンガリー共和国		(日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) KOKURUNGAKU	新規 交替 代用	1人	13年1次 絶対の場合 ○印で囲む	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Oktatasz Miniszterium					
	2) 勤務先名 (日本語) エトヴォ・ルーランド大学 文学部わいが研究会 日本学科 (現地公用語) Eotvos Lorand Tudomany Egyetem					
	3) 勤務先住所 H-1088 Budapest, Muzeum Krt. 4/B					主要都市 (ブダペスト) から 約 0 km 交通手段 () で 約 時間
	4) 事業内容及び予算 ハンガリーを代表する国立大学で、学生数約9000名。今年1月から同大学の文学部内に今までにあった中国、東アジア学科、日本学科等を統一し、オリエンタル研究所として専門的な分野での教育機関となる。					
要請概要	1) 要請理由 (目的) 現在、日本学科に在籍している学生に対し、日本文学を専門的に教授できる講師が日本学科には主任しかおらず、可能な限り生徒を受入れ日本文学を任園に紹介することを目的とする。					
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師					(現地公用語) lektor
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 作文、国文学講義、国文学演習、国語科教育法などの授業を受け持つ。なお、専門性を重視する立場から、経験に応じた授業形態をとることが可能であり、研究的な資質が望まれている。					大学において、現代日本語演習、日本語会話と、
						応じた授業形態をとることが可能であり、研究的な資質が望まれている。
要請概要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 教室等					
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) なし					6) 指導対象者の技術レベル、年齢 18~30才までの学生
						7) 初練すべき言語 (ハンガリー) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし					
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)	大学院卒 (修士 国文学科)	教員免許 (高校国語)			
生活環境	生活環境: 気候 (大陸性内陸気候 任地の日照: 2038時間/年間) 任地の人口 (184万人)	・ 気温 最高22.8°C(8月) 最低-1.3°C(12月) ・ 日用品: 価格 (高い 普通 安い) 、品質 (良い 普通 悪い)				
活動	(1999年1月1日現在)					物資 (豊富 普通 欠乏)

②協力隊事務局用

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (525-99-0-05)

記入日 平成11年1月5日
調査者名 中山 光子

国名	職種名	区分	受入希望人数	受入希望期間
ハンガリー	(日本語) 日本語教師 (職種コード691)	新規 交代 1代目	1人	12/2 絶対の場合以降 ○印で囲む
	(現地公用語) Japan Nyelv Tanar			
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) (現地公用語)	教育省 Oktatasi Miniszterium		
	2) 勤務先名 (日本語) (現地公用語)	外国貿易大学 Kulkereskedelmi Foiskola		
	3) 勤務先住所 H-1165 Budapest, Diósy Lajos u.22-24 D-ep. 2-em. 47	TEL: (1) 467-7961	主要都市 (ブダペスト市内) 交通手段 (地下鉄・バス・市電等) 30分	
	4) 事業内容及び予算 1971年設立、学生数約3千6百人 (18歳以上) 3年半~4年制のビジネスカレッジである。外國語はビジネスの実用を目的に欧米語のほか、東洋コミュニケーションセンターでは日本語、韓国語、中国語、アラビア語、ヘブライ語などを教える。年間予算は4億2千5百万フォリント。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 92年から協力隊員が会話、読解、漢字、書道を担当している。日本語コースを継続して充実したものにして、実用的な日本語の学習と日本文化の理解を深めたい。また、9-1次隊で派遣されたS. E. 隊員が担当しているパソコン機能の強化・充実に務め、日本語教育用マルチメディアについて助言してほしい。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師	(現地公用語) Japan Nyelv Tanar		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 主として第2外國語選択の学生に初級、中級の日本語を指導する。主に漢字の書き取り、会話、読解を担当する。日本文化紹介のイベント企画・運営にも力を入れてもらいたい。 継続で要請されている同職種隊員が主として教室内語学教授を担当するのに対し、本件隊員はS. E. 隊員によって始められた日本語教育用マルチメディアの知識向上にも携わる。			
要件	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) VTR (PAL)、ワープロ (シャープ書院)、絵教材、教科書は外国貿易大学のオリジナル Compaq 575, IBM-PC compatible (Japanese Windows 95 and Office 95) Printer:Cannon BJC-430, Scanner:Cannon Canoscan 300			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) セーカチ・アンナ専任講師 45歳 佐藤紀子専任講師 45歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初級・中級レベルの大学生		
		7) 訓練すべき言語 (マジャール) 語		
生活条件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 日本語教授法、大卒 (専門科目問わず)			
生活	生活環境: 気候 (大陸性気候、日本同様四季あり)・気温 (最高夏38℃、最低冬-15℃) 任地の人口 (200万人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)・品質 (良い・普通・悪い) 物質 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成12年3月23日

調査者名：上田 博之

要請番号 (763 - 00 - 0 - 06)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ウズベキスタン	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	●新規 ○交替	1人	12年2次 □絶対
	(現地公用語) Japanese Language Teacher	代目		

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 高等教育省 (現地公用語) Ministry of Higher Education	
	2) 勤務先名 (日本語) タシケント国立総合大学 (現地公用語) Tashkent State University	
	3) 勤務先住所 700174.Tashkent UZBEKISTAN	主要都市 (タシケント) から Km 交通手段 () で 時間
	4) 事業内容及び予算 1920年にウズベキスタンで最初の大学として開校、中央アジアの中心的大学の一つ。4年制の国立大学で14の学部があり、学生数は8,000人。	

要請概要	1) 要請理由 (目的) 1997年より日本語クラスを開講し、現在は日本人教師が一人で授業を行っているが、専門的な知識が乏しく上級クラスの指導ができないため隊員要請に至った。学生の日本語教育に対するニーズは高く、日本語学習の対象となっているジャーナリスト学部および外国語文学部以外の学生の受講希望者も多い。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 語学講師 (現地公用語) Teacher	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 一クラス20名から25名の学生に対し、週に10時間程度の日本語の授業を行う。学生はジャーナリスト学部と外国語文学部の学生で第二外国語として日本語を選択している学生。授業の他にも副教材の作成や教員や一般の社会人を対象とした授業以外の日本語クラスの運営も期待されている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 教科書のみ (日本語基礎)	
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 一人、大卒、日本語教師	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生は18才から21才。日本語の基礎コースを修了済み。
	7) 訓練すべき言語 (ロシア) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 韓国、フランス、エジプト等からの視聴覚機材供与、KOICAボランティア2名 (韓国語、SE)、日本人ボランティア3名 (日本語教師、個人契約)	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)	日本語教授経験2年以上
生活	生活環境:気候 () 乾期 月~ 月 雨期 月~ 月) ・ 気温 (℃位) 任地の人口 (220万 人) ・ 日用品:価格 (□高い □普通 □安い) 、品質 (□良い □普通 □悪い) 物資 (□豊富 □普通 □欠乏)	

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入

要請番号 (001-0000 2)

記入日 平成12年 1月 30日
調査者名 石嶋忠行 (調整員)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 理科教師 (職種コード 692) (現地公用語) Science Instructor	交代	1人	12年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	(1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省初等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Directorate of Primary Education			
	(2) 勤務先名 (日本語) 初等教育機関ガジプール (現地公用語) Primary Training Institute, Joydebpur.			
	(3) 勤務先住所 PTI Joydebpur, Joydebpur, Gazipur.	主要都市 (ダッカ市内) から 30 km 交通手段 (バス) で 0.5 時間		
	(4) 事業内容及び予算 全国54カ所にある初等教員養成期間 (PTI) では、政府系小学校教員に対して数日～1年コースのトレーニングが行われている。また、それら教員が教育実習を行うための小学校が併設されている。児童数150名、訓練生140名。			
要請概要	(1) 要請理由 (目的) バングラデシュの小学校では慢性的な教員、施設不足であり、このうち教員不足を補うため、苦肉の策として教員になる為のトレーニングを受けていない中学卒業程度の者を教員として採用している。しかしながらその教員の質は決して良いとはいえない、従って PTI では彼らの質を向上させるため、全般的なトレーニングが積極的に行われている。しかしながら PTI での授業は教科書を読んで暗記するだけという形態で行われており、インストラクターも適切な技術をもちあわせていない。また理科教育に対するモティベーションも依然として低いことから、今回の要請となった。			
	(2) 隊員の地位 (日本語) 理科教師 (現地公用語) Science Instructor			
	(3) 期待される具体的業務内容及びもとめられる技術の範囲 隊員には理科一般の幅広い知識が求められており、教材不足を補うために現地調達の低コスト、かつ効果的な授業を行えるような教材づくりが期待されている。また、暗記中心の考え方方が依然として支配的であることから、通常の枠組みの中での実験のみにとらわれることなく、様々な形で創造性や興味を引くようなアイデアを提案して行くため、柔軟な思考と幅広い知識並びに発想が必要となる。当国の一般事情や宗教上の慣習を理解した上で、現地にとけ込み活動できる健康で前向き、協調性を兼ね備えた人材が望まれている。			
	(4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備など (写真添付のこと) 理科実験に必要な基本的な機材			
(5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 理科及び農業担当教官、 大卒、経験10年程度、 35歳前後	(6) 指導対象者の技術レベル、年齢 小学校教師。 高校卒業～大学卒業程度。 年齢は20～50歳			
(7) 訓練すべき言語 (ベンガル語)				
(8) 外国援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 平成10年11月より米国平和部隊が英語教師として配属されている。				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒、教諭免許 (小学校又は中高・理科)、実務経験			
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯モンスーン気候 乾期11月～2月 雨季7月～10月)・気温 (10～40度位) 任地の人口 (人)・日用品: 価格 (普通)、品質 (普通)、物資 (普通)			

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入

記入日 平成 11年 12月 7日

調査者名 石嶋忠行

要請番号 (001-98012)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 理数科教師 (現地公用語) Science Teacher	新規 1代目	女性 1人	12年 1次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要	(1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省、初等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Directorate of Primary Education	
	(2) 勤務先名 (日本語) 初等教育機関マイメイシン (現地公用語) Primary Teachers Institute, Mymensingh.	
	(3) 勤務先住所 PTI Mymensingh, Dist:Mymensingh	主要都市 (マイメイシン市内) から km 交通手段 () で 時間
	(4) 事業内容及び予算 全国52カ所にある初等教員養成期間 (PTI) では主に、公務員採用の決定した小学校教員に対し1年コースのトレーニングを行っている。また、教員及びPTI講師のための数日～数週間の再研修プログラムがある。マイメイシン校には付属の小学校があり児童数約200名、訓練生は約150名である。	

要請概要	(1) 要請理由 (目的) バングラデシュの小学校は教員、施設不足であり、授業は午前 (1~2年生、2時間)、午後 (3~5年生、3時間半) の2部生となっている。初等教育局では教員の要請や再訓練に積極的であるが、PTIでは適切な技術を持った指導員が不足しており今回の要請に至った。1年コースは3クラス (定員50名) に分かれており、各クラス週、理科6時間、農業4時間の授業がある。隊員は理科・農業の現地インストラクターと共に実習の授業に携わる。
	(2) 隊員の地位 (日本語) 理科講師 (現地公用語) Science Instructor
	(3) 期待される具体的業務内容及びもとめられる技術の範囲 理科一般の幅広い知識が求められており、教材不足を補うために現地調達の低コストの材料で工夫した教材づくりを行うなど、柔軟かつ幅広い発想が必要となる。マイメイシンPTIはこれまで1年コースのみ扱っており、授業は10~4時半に行われている。また最近になって、7時~1時、2時~8時半の2部制が採用され始めたが、講師の増員は予定されていない。当国的一般事情や宗教上の慣習を理解した上、現地に溶け込み活動できる健康で前向きな人が望ましい。
	(4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備など (写真添付のこと)

条件	(5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名 (理科及び農業担当)、大卒、 経験5年程度、講師、30代	(6) 指導対象者の技術レベル、年齢 小学校教師。 高校卒業程度 (グレード12) 年齢は20~30歳。
	(7) 訓練すべき言語 (ベンガル語)	
(8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 平成10年9月より、米国平和部隊の英語教師が派遣されている。		
生活	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒以上、教諭免許 (中高・理科)、実務経験、女性	
	生活環境 : 気候 (亜熱帯モンスーン気候 乾期11月~2月 雨季7月~10月)・気温 (10~40度位) 任地の人口 () 人・日用品 : 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)	

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入

記入日 平成 11年 9月 1日

調査者名 石崎忠行

要請番号 (001-98104)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692) (現地公用語) Science Teacher	新規 1代目	1人	12年 2次 絶対の場合 ○印で囲む

記 属 先 概 要	(1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省、高中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Directorate of Higher and Secondary Education	
	(2) 勤務先名 (日本語) 教員訓練大学コミラ (現地公用語) Teachers Training College, Secondary Education and Higher Development Center, Comilla	
	(3) 勤務先住所 SESDC, Teachers Training College, Comilla	主要都市 (クルナ市内) から km 交通手段 () で 時間
	(4) 事業内容及び予算 全国に 11 校ある T T C の内、 9 校に 1985 年から 1991 年のアジア開発銀行の援助による中等教育科学技術開発プロジェクトの一環として設立された S E S D C において、中等教育の科学共教育指導技術の質の向上を目的としたトレーニングを行っている。	

要 請 概 要	(1) 要請理由 (目的) 当国の中等教育において、理科教育は重要科目として位置づけられているが、その実際の指導方法は座学が中心であり、実験指導はなおざりになっている。S E S D C はアジア開発銀行のプロジェクトにより設置された機材・器具をより有効に活用し、現在行われているトレーニングの活性化と、現職教師たちが各学校にてより興味深い実験授業を行えることを目指している。	
	(2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Science Technical Advisor	
	(3) 期待される具体的な業務内容及びもとめられる技術の範囲 S E S D C で行われる中等学校 (日本の高等学校にあたる) の現職の理科教師を対象としたインサービス・トレーニングにおいて、科学全般に渡る実験指導を行うと共に、理科実験授業への認識を高めるための助教付けを行うため、粘り強い努力が期待されている。現職の学校教師、同校教授陣が対象となるため、理科教員として 3 年以上の経験と豊かな想像力が望まれる。ただし当国の理科授業のレベルはそれほど高くなく、小学校高学年～中学程度である。	
	(4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備など (写真添付のこと) 物理、化学、生物の基本的な実験に必要な機材一式	
	(5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同センターの物理・化学・生物担当教員。いずれも大卒以上。	
	(6) 指導対象者の技術レベル、年齢 現職の高校の理科教員、大卒以上、教員としての経験は 2、3 年から 10 年までと幅広い	
	(7) 訓練すべき言語 (ベンガル語)	
	(8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 建物、機材、消耗品など、全ての運営費がまかねられていたが、現在はトレーニングコースの経費の一部について援助を受けているのみ。	
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒以上、教諭免許 (中高・理科)、実務経験 3 年	
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯モンスーン気候 乾期 11 月～2 月 雨季 7 月～10 月)、気温 (10～40 度位) 任地の人口 () 人、日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)	

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入

記入日 平成 11年 7月 26日

調査者名 石嶋忠行 (調整員)

要請番号 (001-99103)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 理数科教師 (職種コード692)	新規	1人	12年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Science Teacher <i>and Mathematics</i>			
配属先概要	(1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省、初等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Directorate of Primary Education			
	(2) 勤務先名 (日本語) 初等教育教員養成機関、チッタゴン校 (現地公用語) Primary Training Institute, Chittagong			
	(3) 勤務先住所 PTI, Chittagong, Dist: Chittagong	主要都市 (チッタゴン市内) から km 交通手段 () で 時間		
	(4) 事業内容及び予算 全国 52カ所にある初等教員養成機関(PTI)では主に、公務員採用の決定した小学校教員に対し1年コースのトレーニングを行っている。また、教員及び PTI 講師のための数日～数週間の再研修プログラムがある。			
要請概要	(1) 要請理由 (目的) バングラデシュの小学校は慢性的な教員、施設不足であり、授業は午前 (1~2年2時間)・午後 (3~5年3時間半) の2部制となっている。初等教育局では教員の養成や再教育に積極的であるが、PTI では適切な技術を持った指導員が不足しており、今回の要請となった。1年コースは3クラス (定員50名) に分かれており各クラス週、理科6時間、農業4時間の授業がある。隊員は理科・農業の現地インストラクターと共に実習の授業に携わる。			
	(2) 隊員の地位 (日本語) 理科教師 (現地公用語) Science Teacher			
	(3) 期待される具体的業務内容及びもとめられる技術の範囲 隊員には理科一般の幅広い知識が求められており、教材不足を補うために現地調達の低コスト、かつ効果的な授業を行えるような教材づくりが期待されているため、柔軟な思考と幅広い知識並びに発想が必要となる。当国的一般事情や宗教上の慣習を理解した上で、現地にとけ込み活動できる健康で前向き、協調性を兼ね備えた人材が望まれている。			
	(4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備など (写真添付のこと) 理科実験に必要な基本的な機材			
(5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名 (理科及び農業担当)、 大卒、経験5年程度、 講師、30代	(6) 指導対象者の技術レベル、年齢 小学校教師。 高校卒業程度。 年齢は20~30歳			
	(7) 訓練すべき言語 (ベンガル語)			
(8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 平成10年11月より米国平和部隊が英語教師として配属されている。				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒、教諭免許 (小学校又は中高・理科)、実務経験3年			
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯モンスーン気候 乾期11月~2月 雨季7月~10月)・気温 (10~40度位) 任地の人口 (人)・日用品: 価格 (普通)、品質 (普通)、物資 (普通)			

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入

要請番号 (001-99104)

記入日 平成 11年 7月 21日
調査者名 石嶋忠行

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
パングラデシュ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	交代 1代目	1人	12年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Science Teacher <i>and Mathematics</i>			
配属先概要	(1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省、高等教育部 (現地公用語) Ministry of Education, Directorate of Higher and Secondary Education			
	(2) 勤務先名 (日本語) 教員訓練大学ロングプール (現地公用語) Teachers Training College, Secondary Education and Higher Development Center, Rangpur.			
	(3) 勤務先住所 SESDC, Teachers Training College, Rangpur.	主要都市 (ダッカ) から 250 km	交通手段 (飛行機) で 0.5 時間	
	(4) 事業内容及び予算 全国に 11 校ある T T C の内、9 校に 1985 年から 1991 年のアジア開発銀行の援助による中等教育科学技術開発プロジェクトの一環として設立された S E S D C において、中等教育の科学共教育指導技術の質の向上を目的としたトレーニングを行っている。			
要請概要	(1) 要請理由 (目的) 当國の中等教育において、理科教育は重要科目として位置づけられているが、その実際の指導方法は座学が中心であり、実験指導はなおざりになっている。S E S D C はアジア開発銀行のプロジェクトにより設置された機材・器具をより有効に活用し、現在行われているトレーニングの活性化と、現職教師たちが各学校にてより興味深い実験授業を行えることを目指している。			
	(2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Science Technical Advisor			
	(3) 期待される具体的業務内容及びもとめられる技術の範囲 S E S D C で行われる中等学校 (日本の高等学校にあたる) の現職の理科教師を対象としたインサービス・トレーニングにおいて、科学全般に渡る実験指導を行うと共に、理科実験授業への認識を高めるための動機付けを行うため、粘り強い努力が期待されている。現職の学校教師、同校教授陣が対象となるため、理科教員として 3 年以上の経験と豊かな想像力が望まれる。ただし当國の理科授業のレベルはそれほど高くなく、小学校高学年～中学程度である。			
要件	(4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備など (写真添付のこと) 物理、化学、生物の基本的な実験に必要な機材一式			
	(5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同センターの物理・化学・生物担当教員。いずれも大卒以上。	(6) 指導対象者の技術レベル、年齢 現職の高校の理科教員、大卒以上、教員としての経験は 2、3 年から 10 年までと幅広い		
(7) 訓練すべき言語 (ベンガル語)				
(8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 建物、機材、消耗品など、全ての運営費がまかれていたが、現在はトレーニングコースの経費の一部について援助を受けているのみ。				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒以上、教諭免許 (中高・理科)、実務経験 3 年			
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯モンスーン気候 乾期 11 月～2 月 雨季 7 月～10 月)・気温 (10～40 度位) 任地の人口 (人)、日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年2月5日

調査者名 築山佳代子
佐久間潤

要請番号 (019-00016)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
インドネシア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	新規 交替 1代目	男 人	12年3次
	(現地公用語) GURU IPA DAN MATEMATIKA		女 人	絶対の場合 ○で囲む
1)勤務先名	教育省バンドン公立第22中学校 (現地公用語) SEKALAH LANJUTAN TINGKAT PERTAMA NEGERI 22 BANDUNG (SLTPN 22)			
配属先	2)住所 Jl. Supratman No. 24 Bandung, Jawa Barat	主要都市(バンドン市内)から km 交通手段()で 時間		
概要	3)事業内容及び予算 地方都市バンドン市内に位置する公立中学校。全校生徒1140名、教員数68名、内理科教師7名。同校では、MGMPと呼ばれる中学教員勉強会、理科科目のバンドン北地区の開催地となっていることから同学科の中心的学校となっている。			
要請	1)要請理由(目的) 進学のための、特に理数科の科目で丸暗記式、詰め込み式教育が問題となってき始めた。生徒たちがいかに理数科の真意を理解し、納得する教育を行えるよう教諭陣によりよい教授法の指導を行う。あた、同バンドン市内のインドネシア教育大学内で行われている「理数科教育プロジェクト」(JICA)とも連携し、実際の中・高校での教育がどの程度行われているか、のモニタリングもできればよい。			
概要	2)隊員の地位(日本語) 理科教師 (現地公用語) GURU IPA			
要請	3)期待される具体的内容及び求められる技術の範囲 丸暗記式、詰め込み式教育に歯止めをかけるため、理科の実験等を執り行う授業の導入を図る。実際に教室に入り直接生に教えることよりも、身の回りの物を利用しアイデア実験を執り行うことによって生徒の理科への興味を引き、その真意を理解させる教授法を教師陣に指導することが主な活動となる。また、週1回の割合で行われているMGMP(教員勉強会)でのアドバイザーとなり、所属校以外の地域の中学校へも活動を紹介する。理科教員研修センターで全国レベルの教員に講習会等が開ければなおすばらしい。			
要請	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 理科実験室1室(物理、生物、化学で共有)。実験室内に顕微鏡約26台(ただし、使用できるのは10台程度)、電気系統の実験機具、ガラス器(ビーカー、試験管、フラスコ等各20個程度)、バーナー設備はあるが故障中。火を使用する実験はアルコールランプを使用。水道設備あり。			
要請	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢 Mr. July Wahyu (教育大学理学部卒) 他6名	6)指導対象者のレベル、年齢 32~42歳、教育大卒		
		7)訓練すべき言語(インドネシア)語		
	8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置 教育省の初・中等教育部門で2名の協力隊員、高等教育で1名の協力隊員が活動中である。			
条件	学歴、経験、資格 教諭免許(理科)、実務経験3年 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候(熱帯雨林 乾季3月~8月 雨季9月~2月)・気温(28°C位) 任地の人口(350万人)・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・次乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年2月5日

調査者名 築山佳代子
佐久間潤

要請番号 (019-00017)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
インドネシア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	新規 交替 1代目	男 人	12年3次 絶対の場合 ○で囲む
	(現地公用語)		女 人	
	GURU IPA DAN MATEMATIKA		不問1人	
配属先概要	1)勤務先名 教育省バンドン公立第13中学校 (現地公用語) SEKALAH LANJUTAN TINGKAT PERTAMA NEGERI 13 BANDUNG (SLTPN 13)			
	2)住所 JI. Mutiara No. 15 Bandung, Jawa Barat	主要都市(バンドン市内)から km 交通手段()で 時間		
	3)事業内容及び予算 地方都市バンドン市内に位置する公立中学校。全校生徒1425名、教員数76名、内理科教師10名。同校では、MGMPと呼ばれる中学教員勉強会、理科科目のバンドン南地区の開催地となっていることから同学科の中心的学校となっている。			
要請概要	1)要請理由(目的) 進学のための、特に理数科の科目で丸暗記式、詰め込み式教育が問題となってきた。生徒たちがいかに理数科の真意を理解し、納得する教育を行えるよう教諭陣によりよい教授法の指導を行う。また、同バンドン市内のインドネシア教育大学内で行われている「理数科教育プロジェクト」(JICA)とも連携し、実際の中・高校での教育がどの程度行われているかのモニタリングもできればよい。			
	2)隊員の地位(日本語) 理科教師 (現地公用語) GURU IPA			
	3)期待される具体的内容及び求められる技術の範囲 丸暗記式、詰め込み式教育に歯止めをかけるため、理科の実験等を執り行う授業の導入を図る。実際に教室に入り直接 ^手 生に教えることよりも、身の回りの物を利用しアイデア実験を執り行うことによって生徒の理科への興味を引き、その真意を理解させる教授法を教師陣に指導することが主な活動となる。また、週1回の割合で行われているMGMP(教員勉強会)でのアドバイザーとなり、所属校以外の地域の中学校へも活動を紹介する。理科教員研修センターで全国レベルの教員に講習会等が開ければなおすばらしい。			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 理科実験室1室(物理、生物、化学で共有)。実験室内に顕微鏡約35台(ただし、使用できるのは15台程度)、電気系統の実験機具、ガラス器(ビーカー、試験管、フラスコ等各20個程度)、バーナー設備はあるが故障中。火を使用する実験はアルコールランプを使用。水道設備あり。			
	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) Ms. Rida (教育大学理学部卒) 他9名	6)指導対象者のレベル、年齢 35~45歳、教育大卒		
		7)訓練すべき言語(インドネシア)語		
	8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 教育省の初・中等教育部門で2名の協力隊員、高等教育で1名の協力隊員が活動中である。			
条件	学歴、経験、資格 教諭免許(理科)、実務経験3年 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候(熱帯雨林 乾季3月~8月 雨季9月~2月)・気温(28°C位) 任地の人口(350万人)・日用品: 価格(高い普通安い)、品質(良い普通悪い) 物資(豊富普通)欠乏			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年2月5日

調査者名 築山佳代子
佐久間潤

要請番号 (019-00018)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
インドネシア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	新規 交替 1代目	男 人	12年3次
	(現地公用語) GURU IPA DAN MATEMATIKA		女 人	絶対の場合
			不問 1人	○で囲む

配属先概要	1) 勤務先名 教育省バンドン公立第8高校 (現地公用語) SEKOLAH MENENGAH UMUM NEGERI 8 BANDUNG (SMUN 8)			
	2) 住所 Jl. Solontongan No. 3 Buah Batu Bandung, Jawa Barat	主要都市(バンドン市内)から km	交通手段()で 時間	
	3) 事業内容及び予算 地方都市バンドン市内に位置する公立普通高校。全校生徒1500名、教員数80名、内物理教員6名、生物教員5名、化学教員5名。同校では、MGMPと呼ばれる教員勉強会の理科科目の開催地となっていることから同学科の中心的学校となっている。			
要請概要	1) 要請理由(目的) 進学のための、特に理数科教員で丸暗記式、詰め込み式教育が問題となってきた。生徒たちがいかに理数科教員の真意を理解し、納得する教育を行えるよう教諭陣によりよい教授法の指導を行う。また、同バンドン市内のインドネシア教育大学内で行われている「初・中等理数科教員教育拡充計画」(JICA)とも連携し、実際の中・高校での教育がどの程度行われているか、のモニタリングもできればよい。			
	2) 隊員の地位(日本語) 理数科教員 (現地公用語) GURU IPA			
	3) 期待される具体的な内容及び求められる技術の範囲 丸暗記式、詰め込み式教育に歯止めをかけるため、理科の実験等を執り行う授業の導入を図る。実際に教室に入り直接学生に教えることよりも、身の回りの物を利しアイデア実験を執り行うことによって生徒の理科への興味を引き、その真意を理解させる教授法を教師陣に指導することが主な活動となる。また、週1回の割合で行われているMGMP(教員勉強会)でのアドバイザーとなり、所属校以外の地域の高校へも活動を紹介する。理科教員研修センターで全国レベルの教員に講習会等が開ければなおすばらしい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 理科実験室2室(物理、及び化学で1室、生物専用実験室1室)。 実験室内に顕微鏡約35台(ただし、使用できるのは15台程度)、電気系統の実験機具、ガラス器(ビーカー、試験管、フラスコ等各20個程度)、バーナー設備はあるが故障中。火を使用する実験はアルコールランプを使用。水道設備あり。			
要件	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. Agus Muhibdin(物理) 38歳 Mr. Ali Munawar(化学) 39歳 Ms. Tintin Suhartini(生物) 44歳	6) 指導対象者のレベル、年齢 35~50歳、教育大卒		
	いずれもバンドン教育大学卒	7) 訓練すべき言語(インドネシア)語		
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 教育省の初・中等教育部門で2名の協力隊員、高等教育で1名の協力隊員が活動中である。			
条件	学歴、経験、資格 教諭免許(理科)、実務経験3年 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候(熱帯雨林 乾季3月~8月 雨季9月~2月)・気温(28°C位) 住地の人口(350万人)・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年01月28日

要請番号 (040-00-0-03)

調査者名 中村 敏郎 調整員

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ネパール	(日本語) 職種コード 692 理数科教師	新規 交替 代目	1人	12年度2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Science & Mathematics Teacher			

配属先概要	1) 配属先省庁名（日本語） 教育省 東部地域教育事務所 (現地公用語) Ministry of Education, Regional Directorate of Education, Eastern			
	2) 勤務先名 （日本語） ラム シタ中等学校 (現地公用語) Shree Ram Sita Secondary School			
	3) 勤務先住所 コシ県スンサリ郡ビム ナガル		主要都市（カトマンドゥ）から 450 km 交通手段 飛行機50分、ピラトナガルからバスで1時間	
	4) 事業内容及び予算 学校の運営は理事会が行なうが学校の予算は極めて乏しい。教師数20名、教室数15教室。生徒数は1年生75名、2年生45名、3年生32名、4年生45名、5年生40名（以上、小学生）、6年生205名、7年生163名（以上、初等中学）、8年生145名、9年生96名、10年生130名（以上、中学）、合計976名の大規模校である。平成9年度にJICAの協力で建設されたリソースセンターが付属し、周辺20校の教師を対象とした研修が行なわれている。			
要請概要	1) 要請理由（目的） 首都から遠距離にある東部地域への理数科隊員要請を受け、協力隊の派遣方針として平成9年度から派遣している極西部地域に続き、同地域の主な学校へ10名の理数科教師を新たに派遣する。本校はモデル校として、復数代隊員派遣を行ない、周辺への波及効果を高めるためにリソースセンターを活用しながら周辺教師への指導も行なう。			
	2) 隊員の地位（日本語） 初級公務員 (現地公用語) 3rd Class Officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 学校の規模としては大規模であるが、理数科教材は少ない。教科書を暗記することが中心の指導方法のため、基礎レベルは低い。配属校への初代隊員として基礎レベル向上のため、小学校生徒への理数科教師としての指導のほか、正式な授業はないが、体育、公衆衛生分野の指導も望まれる。また、配属校およびリソースセンターでの現地教師への理数科教材使用指導も期待されている。理科実験については、準備室と教室はINGOの協力で建設されているが教材は乏しいことから、身近な材料を工夫して行なう必要がある。標高は200m程度で夏は40℃近くになり、厳しい環境にある。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 同校には電話、電気なし。理数科教材も極めて少ない。トイレはINGOの協力で建設されている。運動場はあるが用具はなし。			
条件	5) カウンターパート（人数、学歴、経験、地位、年齢） 理数科教師4名、他教師16名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本の小学校4年～5年生の理科、算数。 現地理数科教師（レベルは低い）	
	7) 訓練すべき言語（ネパール）語			
8) 外国の援助（含む専門家、ボランティアの配置） なし。				
生活	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒, 教諭免許(中学校) 万円 生活環境：気候（亜熱帯性 乾期10月～5月 雨期6月～9月） 気温（12～40℃くらい） 任地の人口（万人） 日用品：価格（高い・普通・安い） 品質（良い・普通・悪い） 物資（豊富・普通・乏しく）			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年01月28日

要請番号 (040-00-0-04)

調査者名 中村 敏郎 調整員

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ネパール	(日本語) 職種コード 692 理数科教師	新規 交替 代目	1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Science & Mathematics Teacher			

配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省 東部地域教育事務所 (現地公用語) Ministry of Education, Regional Directorate of Education, Eastern			
	2) 勤務先名 (日本語) サラダ中等学校 (現地公用語) Shree Sharada Secondary School			
	3) 勤務先住所 コシ県スンサリ郡イナルワ市		主要都市 (カトマンドゥ) から 450 km 交通手段 飛行機50分、ピラトナガルからバスで40分	
	4) 事業内容及び予算 学校の運営は理事会が行なうが学校の予算は極めて厳しい。教師数24名、教室数16教室。生徒数は1年生74名、2年生29名、3年生41名、4年生53名、5年生44名(以上、小学生)、6年生106名、7年生94名(以上、初等中学)、8年生96名、9年生69名、10年生128名(以上、中学)、合計734名の中規模校である。平成9年度にJICAの協力で建設されたリソースセンターが付属し、周辺20校の教師を対象とした研修が行なわれている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 首都から遠距離にある東部地域への理数科教員要請を受け、協力隊の派遣方針として平成9年度から派遣している極西部地域に続き、同地域の主な学校へ10名の理数科教師を新たに派遣する。本校はモデル校として、複数代隊員派遣を行ない、周辺への波及効果を高めるためにリソースセンターを活用しながら周辺教師への指導も行なう。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 初級公務員		(現地公用語) 3rd Class Officer	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 学校の規模としては中規模であるが、理数科教材は少ない。教科書を暗記することが中心の指導方法のため、基礎レベルは低い。配属校への初代隊員として基礎レベル向上のため、小学校生徒への理数科教師としての指導のほか、正式な授業ではないが、体育、公衆衛生の指導も望まれる。また、配属校およびリソースセンターでの現地教師への理数科教材使用指導も期待されている。理科実験については、教材が乏しいことから、身近な材料を工夫して行なう必要がある。標高は200m程度で夏は40℃近くになり、厳しい環境にある。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 同校には電気なし。理数科教材も顕微鏡3台、多少の薬品、ビーカー程度で極めて少ない。運動場はあるが用具は限られている。			
要件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 理数科教師4名、他教師20名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本の小学校4年~5年生の理科、算数。 現地理数科教師	
	7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語			
	8) 外国の援助 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 教諭免許(中文)			
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯性 乾期10月~5月 雨期6月~9月) 気温 (12~40°Cくらい) 任地の人口 (住所市2.3万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年01月28日

要請番号 (040-00-0-05)

調査者名 中村 敏郎 調整員

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ネパール	(日本語) 理数科教師 (現地公用語) Science & Mathematics Teacher	職種コード 692 新規 交替 代目	1人	12年 2次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要	1) 配属先省庁名（日本語） 教育省 東部地域教育事務所 (現地公用語) Ministry of Education, Regional Directorate of Education, Eastern			
	2) 勤務先名 （日本語）シクシャ サダン 中等学校 (現地公用語) Shree Shiksha Sadan Secondary School			
	3) 勤務先住所 コシ県スンサリ郡ダラン市 主要都市（カトマンドゥ）から 450 km 交通手段 飛行機50分、ピラトナガルからバスで1時間			
	4) 事業内容及び予算 学校の運営は理事会で行なうが学校の予算は極めて乏しい。教師数35名、教室数27教室。生徒数は1年生109名、2年生285名、3年生162名、4年生161名、5年生143名（以上、小学生）、6年生206名、7年生172名（以上、初等中学）、8年生183名、9年生229名、10年生234名（以上、中学）、合計1,884名の超大規模校である。平成9年度にJICAの協力で建設されたリソースセンターが付属し、周辺21校の教師を対象とした研修が行なわれている。			
請概要	1) 要請理由（目的） 首都から遠距離にある東部地域への理数科隊員要請を受け、協力隊の派遣方針として平成9年度から派遣している極西部地域に続き、同地域の主な学校へ10名の理数科教師を新たに派遣する。本校はモデル校として、複数代隊員派遣を行ない、周辺への波及効果を高めるためにリソースセンターを活用しながら周辺教師への指導も行なう。			
	2) 隊員の地位（日本語） 初級公務員 (現地公用語) 3rd Class Officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 学校の規模としては極めて大規模であるが、理数科教材は少ない。教科書を暗記することが中心の指導法のため、基礎レベルは低い。配属校への初代隊員として基礎レベル向上のため、小学校生徒への理数科教師としての指導のほか、正式な授業はないが、体育、公衆衛生分野の指導も望まれる。また、配属校およびリソースセンターでの現地教師への理数科教材使用指導も期待されている。理科実験については、教材が乏しいことから、身近な材料を工夫して行なう必要がある。標高は300m程度で夏は40°C近くになり、厳しい環境にある。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 同校には電話、電気、水ともにあるが、理数科教材は顕微鏡2台、フラスコ、ビーカー、多少の薬品程度で、極めて限られている。運動場はあるが、用具は乏しい。			
条件	5) カウンターパート（人数、学歴、経験、地位、年齢） 理数科教師6名、他教師29名			
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本の小学校4年～5年生の理科、算数。 現地理数科教師（レベルは低い）			
	7) 訓練すべき言語（ネパール）語			
8) 外国の援助（含む専門家、ボランティアの配置）				
生活	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
	大卒 教諭免許（中学校教諭免許）			
	生活環境：気候（亜熱帯性 乾期10月～5月 雨期6月～9月） 気温（12～36℃くらい）			
	任地の人口（ダラン市8.2万人） 日用品：価格（高い・普通・安い） 品質（良い・普通・悪い） 物資（豊富・普通・欠乏）			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年4月9日

調査者名 安部 晋弘調整員

要請番号 (040-99-010)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ネパール	(日本語) 理数科教師 (現地公用語) Science & Mathematics Teacher	職種コード 698 新規 交替 1代目	1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省 極西部地域教育事務所 (現地公用語) Ministry of Education, Regional Directorate of Education, Farwestern			
	2) 勤務先名 (日本語) シュリー・グワシ中等学校 (現地公用語) Shree Guwasi Secondary School			
	3) 勤務先住所 カイラリ郡マラケティ	主要都市 (カトマンズ) から 635 km 交通手段 飛行機1時間、ネパールガンジからバスで8時間		
	4) 事業内容及び予算 東西ハイウェイから北3 Kmに位置する。 1952年に設立され、現在1年生: 20人、2年生: 30人、3年生: 34人、4年生: 56人、5年生: 81人 (小学生) 6年生: 87人、7年生: 83人、8年生: 95人 (初等中学)、9年生: 60人、10年生: 28人 (中学) 合計 574人			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 全国的に就学率、進学率が低く、教員としての人材が乏しい極西部への隊員要請を受け、協力隊の派遣方針として同地域へ10名の理数科教師隊員を同一校に1代限り (理由により2代も可) 主な学校へ派遣していくこととしている。 2000年5月頃を以て隊員派遣の評価を実施し、継続して同地域に派遣するか、他の地域を対象とするか決定する。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 初級公務員 (現地公用語) 3rd Class Officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 学校の規模としては、中程度であり、理科実験教材も比較的揃っているが、現地教員に実務経験がないため、器具を利用した授業がほとんどできていない状況にある。したがって、主に理科実習を担当することになるが、基礎レベルが低い数学の授業も受け持つこととなる。理科実験については、水がなかったり、化学薬品の扱いに不慣れによる事故への注意、備品管理等の改善が望まれる。 交通の便がよいハイウェー沿いではあるが、夏場は45度近くに温度が上がるため、厳しい環境にある。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 同校には、科学準備室はないが科学用備品等あり。バレーボールなど運動器具あり。トイレあり。 電話、電気、図書館なし。			
要請概要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 理科教師: 大卒 (理学部) 1名、短大卒 (理科専攻) 1名	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本の小学校1年~高校1年に当たる生徒を対象 算数の基礎知識が不足。		
		7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語		
	8) 外国の援助 (含む専門家、ボランティアの配置) 同校への派遣は初めてであるが、極西部へ同職種隊員10名を派遣している。1980年に始まった理数科教師隊員から98年12月まで延べ98名の隊員を派遣。同校には過去、米国ピース Corps (英語、女性) の派遣あり。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)	大卒 (中学または高校教諭免許)	
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯性 乾期10月~5月 雨期6月~9月) 気温 (5~45°C位) 任地の人口 (マラケティ村0.9万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年12月24日

調査者名 中村 敏郎 調整員

要請番号 (040-99-112)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ネパール	(日本語) 職種コード 692 理数科教師	(新規) 交替 代目	1人	12年度次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Science & Mathematics Teacher			

配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省 極西部地域教育事務所 (現地公用語) Ministry of Education, Regional Directorate of Education, Farwestern
	2) 勤務先名 (日本語) ハリハル中等学校 (現地公用語) Shree Harihr Secondary School
	3) 勤務先住所 セティ県ドティ郡バチハナリ村タルコット 主要都市 (カトマントゥ) から 900 km 交通手段 飛行機1時間、ネパールガンジからバスで12時間
	4) 事業内容及び予算 学校の運営は理事会が行なうが学校の予算は極めて乏しい。教師数10名、教室数10教室。生徒数は1年生56名、2年生41名、3年生35名、4年生50名、5年生26名(以上、小学生)、6年生23名、7年生25名(以上、初等中学)、8年生16名、9年生14名、10年生16名(以上、中学)、合計302名の小規模校。2年前から中等レベルが増設された。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 全国の中でも就学率・進学率が低く、教員の人材が乏しい極西部地域への隊員要請を受け、協力隊の派遣方針として同地域へ10名の理数科教師を1校に1代限り(理由により2代も可)主な学校に派遣している。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 初級公務員 (現地公用語) 3rd Class Officer	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 学校の規模としては小規模であり、理数科実験教材も少ない。教科書を暗記することが中心の指導方法のため、基礎レベルは極めて低い。生徒への理数科教師としての支援の他、現地教師への実験教材指導への協力も望まれる。理科実験については、水がなかり乏しい教材の中で、身近な材料を工夫して実験を行なう必要がある。交通の便の良い道路に近接しているが、夏には気温が40℃近くになり、厳しい環境にある。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 同校には電話、電気、水道なし。理数科教材も極めて少ないが、現在上部機関に要請中。トイレはあるが使用不可(修繕の意向はあり)。運動場はあるが用具はなし。	
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 数学教師1名、理科教師1名、他教師8名	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本の小学校6年～高校1年に当たる生徒を担当
	7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語	
	8) 外国の援助 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。	
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)

生活	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)	大卒(中学または高校教諭免許)
	生活環境: 気候 (亜熱帯性 乾期10月～5月 雨期6月～9月) 気温 (5～40℃くらい)	
	任地の人口 (Pachhanali村0.3万人)	日用品: 価格 (高い・普通・安い)
		品質 (良い・普通・悪い)
		物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年12月24日

要請番号 (040-99-113)		調査者名 中村 敏郎 調整員		
国名 ネパール	職種名 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Science & Mathematics Teacher	区分 職種コード 692 新規 交替 代目	受入希望人数 1人	派遣希望時期 12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省 極西部地域教育事務所 (現地公用語) Ministry of Education, Regional Directorate of Education, Farwestern			
	2) 勤務先名 (日本語) バルカルヤン中等学校 (現地公用語) Shree Balkalyan Secondary School			
	3) 勤務先住所 マハカリ県ダデルドゥラ郡ブイレック 主要都市 (カトマンドゥ) から 850 km 交通手段 飛行機 1時間、ネパールガンジからバスで11時間			
	4) 事業内容及び予算 学校の運営は理事会が行なうが、学校の予算は極めて乏しい。教師数10名、教室数10教室。生徒数は1年生18名、2年生10名、3年生6名、4年生12名、5年生9名(以上、小学生)、6年生43名、7年生41名(以上、初等中学)、8年生25名、9年生28名、10年生11名(以上、中学)、合計203名の小規模校。初等中学からは他の近隣小学校からの生徒も通学している。2年前から中等レベルが増設された。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 全國の中でも就学率・進学率が低く、教師の人材が乏しい極西部地域への隊員派遣要請を受け、協力隊派遣方針として同地域へ10名の理数科教師を1校に1代限り(理由により2代も可)主な学校に派遣している。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 初級公務員 (現地公用語) 3rd Class Officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 学校の規模としては小規模であり、理科実験教材も古い顕微鏡1台程度と皆無に近い。教科書を暗記することが中心の指導方法のため、生徒の基礎レベルは極めて低い。生徒への理数科教師としての協力の他、現地教師への実験教材指導の支援も望まれるが、現在理数科教師が不在のこともあり、マンパワーとしての要素が強い。理科実験については、乏しい教材の環境下で身近な材料を工夫して行なう必要がある。交通の便是バス路線から徒歩1時間と悪く、また冬期はマイナス気温になるなど、厳しい環境にある。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 同校には電気、電話なし。理数科教材は極めて乏しいが、現在上部機関へ要請中。トイレはあるが使用不可能(修繕の意向はある)。運動場はあるが用具は皆無。			
条件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 理数科教師不在。全教師数10名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本の小学校6年~高校1年に当たる生徒を担当	
	7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語			
	8) 外国の援助 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。			
生活	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (中学または高校教諭免許)			
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯性 乾期10月~5月 雨期6月~9月) 気温 (-5~30°Cくらい) 任地の人口 (0.1万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年5月8日

調査者名 久慈 広信

申請番号 (043-98-008)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣受入希望時期
パキスタン	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692) (現地公用語) SCIENCE EDUCATION	新規	1名	平成12年1次隊 絶対の場合 ○印で囲む
配属概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 北西辺境州政府・教育局 (現地公用語) GOVERNMENT OF N.W.F.P. PROVINCE, EDUCATION DEPARTMENT 2) 勤務先名 (日本語) アボタバード女子教員養成学校 (現地公用語) GOVERNMENT COLLEGE OF ELEMENTARY TEACHERS FOR WOMEN, ABBOTTABAD 3) 勤務先住所 ABBOTTABAD, P.O. MADIAN, N.W.F.P. 4) 勤務内容及び予算 北西辺境州の小学校で働く女性教員の養成並びに再トレーニングを行っている。 年間予算; Rs 49,766,600-			
要請	1) 要請理由(目的) 日本の無償資金協力のもと建設された教員養成学校である。同時に理科実験教材も供与されたが、これらを使用して実験を行える人材(講師)が不足しているため今回の要請となった。			
概要	2) 勘定の地位 (日本語) 理科教師 (現地公用語) Instructor 3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 日本の援助にて導入された理科実験機材を使用しての実験を含む、理科実験方法について指導する。教科書を使用しての講義は要求されていない。このため、各種実験について豊富な知識及び経験が望まれる。			
条件	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) 別添参照			
	5) カウンターパート(人數、学歴、経験、地位、年齢) 学生である女子教員		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 教員資格保持者(25~40歳) 7) 訓練すべき言語(ウルドゥー)語	
生活	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	学歴、経験、資格、位別 女性、教員免許、大卒、経験3年 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
	生活環境: 気候(亜熱帯 乾季 10月~6月 雨期 7月~9月)、気温(5~48°C位) 住地の人口(約300万人)、日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物貿(豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成12年1月21日

要請番号 (227-00004)		調査者名 吉田真喜子、格和洋行		
国名 ガーナ	職種名 (日本語) 理数科教師 (職種コード 692) (現地語) Science and Mathematics Education	区分 新規 交替 3代目	受入希望数 1人	派遣希望時期 13年1次 絶対の場合 〇印で囲む
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Secondary Education Division			
	2) 勤務先名 (日本語) クワベン・アングリカン高等技術学校 (現地公用語) Kwabeng Anglican Secondary Technical School			
	3) 勤務先住所 Kwabeng Anglican Secondary Technical School P. O. Box 3, Kwabeng, E/R		主要都市 (コマドエ) から 70km 交通手段 (公共交通バス) で 2時間	
	4) 事業内容及び予算 1991年アングリカン教会系学校から教育省下の学校へ移行した技術系高等学校。農業科・家政科・技術科・美術科の4コースがある。教師数14名、生徒数約120名で通学制。教室数は8つ、図書室がある。実験室はないが、サイエンスリソースセンターを利用することができる。(実際にはセンターの運営が順調に進んでおらず、利用回数は極めて低い) 電気なし、水は雨水、又は共同水道を利用。1999年、小さなハートプロジェクトにより陶工ろくろが設置された。			
	1) 要請理由 (目的) 現在、理数科の科目を専門に教えることのできる教師はガーナ人1名とJOCV1名のみであり、特に物理、数学を担当する教師が不足している。配属先はJOCVによる理数科教育を評価しており、継続して質の高い理数科教育を実施するためにも隊員が必要とされている。また、地方校の理数科教育の状況、その改善点等を他の理数科教師隊員やシニア隊員と連携しながら、教育省に提案し、できるところからその改善を目指す。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 1~3年生の数学、物理を担当する。数学は共通数学、選択数学の2種類があり両方を担当する。共通数学は日本の中学レベル、選択数学と物理は高校レベル程度であるが、生徒の基礎学力、特に計算力が十分でないため四則演算等基礎的なところから教えることが必要となってくる。また、実験にあたっては、当校に実験室がないため身近な道具を使う等の様々な工夫が必要とされる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ビーカー、フラスコ、試験管などの基礎的な理科実験器具			
要件	5) チーム (人数、学歴、経歴、地位、年齢) なし。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒15~20才位、日本の高校生に相当する。		
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アメリカ平和部隊により図書室整備。				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (理系)			
生活	生活環境: 気候 (熱帯雨林、乾季11月~4月、雨季5月~10月) 気温 (20~40°C位) 住地の人口 (5,000人) 日用品: 物価 (高・普通・安い)、品質 (良・普通・悪い) 物資 (高・普通・安い)			

事務局記入欄

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年 7月20日

要請番号 (227-00005)		調査者名 吉田真喜子		
国名 ガーナ	職種名 (日本語) 理数科教師 (職種コード 692) (現地語) Science and Mathematics Education	区分 新規 美替 代目	受入希望数 1人	派遣希望時期 12年 2次 対応の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Secondary Education Division			
	2) 勤務先名 (日本語) クンブング高等学校 (現地公用語) Kumbungu Secondary School			
	3) 勤務先住所 Kumbungu Secondary School P. O. Box 1106, Kumbungu Via Tamale, N/R		主要都市 (タマレ) から 20km 交通手段 (公共交通バス) で 1時間	
	4) 事業内容及び予算 1991年設立の学校。生徒数250名 (男子216名、女子34名)、教師数は現在12名で文系、農業の2コースをもつ、全日制の学校。教室数8つ、図書室、整備されていないが実験室がある。電気、水道有り。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 現在、理数科の科目はガーナ人教師2名が担当しているが、そのガーナ人教師も離任する予定であり、特に総合理科と化学を専門に担当できる教師がいなくなる。継続した理科教育を実施するためにも隊員が必要とされている。また、配属先は日本人の勤勉さを評価しており、隊員の派遣が他の教師に対して良い影響を与えることを期待している。その他、地方校の理数科教育の状況、その改善点等を他の理数科教師隊員やシニア隊員と連携しながら、教育省に提案し、できるところからその改善を目指す。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 主に1、2年生の総合理科 (化学、物理、生物の基礎) と化学を担当する。レベルは日本の中、高校程度。実験室、ある程度の実験道具はあるが、ほとんど使われていない。隊員には他の教師に対して好影響を与えられること (授業への取り組み方、時間を守るといった基本的な事柄) が期待されている。 また、授業以外にも、日本を紹介したり、積極的に生徒、地域とコミュニケーションを取りながらの活動が展開できるとなおよい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 基礎的な理科実験器具			
	5) フランチャイズ (人数、学歴、経験、地位、年齢) なし。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒15~18才、日本の高校に相当する。	
	7) 訓練すべき言語 (英語)			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 1997年までアメリカ平和部隊が理数科教師として活動していた。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (理系)		
生活	生活環境: 気候 (熱帯サバンナ、乾季11月~4月、雨季5月~10月) 気温 (20~40°C位) 住地の人口 (6,000人) 日用品: 物価 (高・普通・安い)、品質 (良・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・貧乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年 12月21日

要請番号 (227-00006)		調査者名 吉田真喜子、内蔵 潤		
国名 ガーナ	職種名 (日本語) 理数科教師 (職種コード 692) (現地語) Science and Mathematics Education	区分 <u>新規</u> <u>委替</u> 代目	受入希望数 1人	派遣希望時期 12年 2次 絶対の場合 即で回む
	配属先概要 1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Secondary Education Division			
	2) 勤務先名 (日本語) リッペ高等学校 (現地公用語) Likpe Secondary School			
3) 勤務先住所 Likpe Secondary School P. O. Box 7, Likpe mate, V/R	主要都市 (赤字) から 16km 交通手段 (公共交通) で 0.5時間			
4) 事業内容及び予算 1975年に設立された。理系、文系、農業、家政、美術の5コースがあり、生徒数約170名 (男子約100名、女子約70名)、教師数17名。66名の生徒が寮生である。図書館あり。実験室はサイエンスリソースセンター設置校のため、本センターを利用する。本センターは付近の3校も利用することになっている。電気あり、水は井戸、及び共同水道。				
要請要項 1) 要請理由 (目的) 本校はサイエンスリソースセンター設置校であり、他校の理系生徒も本センターで実験授業を受けているが、現在物理教師が一人しかおらず、満足できる授業ができていない。また、数学についても、さらに教師が必要とされている。その他、地方校の理数科教育の状況、その改善点等を他の理数科教師隊員やシニア隊員と連携しながら、教育省に提案し、できるところからその改善を目指す。				
2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher				
3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 主に1年生から3年生までの選択物理、又は数学を担当する。選択物理は、理系コースの生徒が対象であり日本の高校3年生レベルまでの指導が求められるが、生徒のレベルがそこまで達していないため授業には工夫を要する。サイエンスリソースセンターには実験器具が揃っているため、それらを利用した授業が期待されている。また、コンピュータがあるため、操作に関する基礎的な知識があるとなお良い。				
4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) サイエンスリソースセンター用実験器具 (一般的な実験器具は十分揃っている) コンピュータ6台 (ソフト: Windows3.1, Word, Excel等搭載)				
5) チームメンバー (人数、学歴、経歴、地位、年齢) なし。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒15~18才、レベルは日本の中・高校相当			
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アメリカ平和部隊1名 (生物、化学担当)				
条件 (受入に不可欠な条件のみ記入) 学歴、経験、資格、性別 大卒 (理系)				
生活環境: 気候 (亜熱帯気候、乾季12月~4月、雨季5月~11月) 気温 (30°C位) 在地の人口 (7,000人) 日用品: 物価 (高・普通・安)、品質 (良・普通・悪) 物資 (豊富・普通・貧乏)				

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (2350000.6)

記入日 平成12年2月8日

調査者名 服部晃好

固 名	職 種 名	区 分	性別・人数	派遣希望時期	
ケニア	日本語 理数科教師 現地公用語	職種コード (692) 交代	新規 交代 2代目	男 人 女 人 不問 1人	
	Science and Mathematics Teacher			12年2次 絶対の場合 ○印で囲む	
配 属 先 概 要	1) 配属先名 教育・科学技術省 公立中等学校 (キシイ、マクエニ地区) (現地公用語) One of the Secondary Schools in KISII or MAKUENI District				
	2) 住所	主要都市 () から Km 交通手段 () で 時間			
	3) 事業内容及び予算 生徒数100~400名程度の男子校、女子校、共学校（寮制の学校もあり）。政府からの援助は教員の派遣だけであり、生徒から徴収する学費と地域住民などのからの寄付金で運営している。全国的に理数科教師が不足しているため、小・中規模の学校は学校負担で臨時教員を雇わなければならない状況にある。				
要 求 指 定	1) 要請理由（目的） 当国における理数科教師の不足は深刻であり、昭和48年からJOCV理数科教師隊員の派遣が行われてきたが、平成9年度から、さらに実効性、持続性のある協力効果を模索するために、複数の隊員（シニア隊員を含む）を同一地域に派遣し、隊員相互の連携による活動の中から地域全体の理数科教育水準の向上を目指す「理数科教育強化プログラム」を開始しており、隊員は同「プログラム」の実施地域であるキシイ地区、または、今後実施予定のマクエニ地区の中学校での業務（主に教室授業）を行いながら、グループとしての活動にも積極的に参画する。				
	2) 隊員の地位（日本語） 教師 (現地公用語) Teacher				
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 教師として数学、物理、化学などの授業を担当するほか、クラブ活動、週番、教科委員会などの学校業務も行う可能性がある。また、同一地域にて活動中の隊員および教育関係者と協力し、学校運営の改善、教員の資質向上、地域社会への啓蒙など広範囲な活動を行う。理数科目に関する高度な専門知識よりも、教育技術や学校運営等に関する基本的な知識および経験が望まれる。また、業務遂行上、英語によるコミュニケーション能力も重要である。				
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名 型式 設備等（写真添付のこと） 教室内一般教具、理科実験室の器具・薬品（日本の中学校程度）、輪転機などの校内設備。				
	5) カウンターパート（人数、学歴、経験、地位） 本来の意味でのカウンターパートはないが、同僚理数科教師（大卒、年齢20~40歳程度）と協力して活動を行うことが重要である。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢は14~20歳程度。教材の不足や古典的教授法のため勉強法は暗記中心であり、科学的な思考力、応用・展開力に乏しい傾向がある。			
7) 訓練すべき言語（英語）					
8) 外国の援助状況（含む専門家、ボランティアの配置） 学校によってはPeaceCorp.やVSO等の教師（英語他）が派遣されている。また、当該地区は98年7月から始まったJICAのプロジェクト方式技術協力（中等理数科教育強化）のターゲットエリアである。					
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)	教員免許（中・高 数学または中・高 理科）、大卒			
生活	生活環境：気候 在地の人口（ ）人	乾季 1月～3月 雨季 4月～12月 気温 20～30℃ 日用品：価格（高い・普通・安い）、品質（良い・普通・悪い） 物資（豊富・普通・欠乏）、電気： 水：			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (23500007)

記入日 平成12年2月8日
調査者名 服部晃好

固 名	職 種 名	区 分	性別・人数	派遣希望時期
ケニア	日本語 理数科教師	新規 職種コード (692)	男 人	12年2次
	現地公用語 Science and Mathematics Teacher	交代 2代目	女 人 不問 1人	絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属先名 教育・科学技術省 公立中等学校 (キシイ、マクエニ地区) (現地公用語) One of the Secondary Schools in KISII or MAKUENI District			
	2) 住所		主要都市 () から Km	交通手段 () で 時間
	3) 事業内容及び予算 生徒数100~400名程度の男子校、女子校、共学校（寮制の学校もあり）。政府からの援助は教員の派遣だけであり、生徒から徴収する学費と地域住民などのからの寄付金で運営している。全国的に理数科教師が不足しているため、小・中規模の学校は学校負担で臨時教員を雇わなければならない状況にある。			
要 請	1) 要請理由（目的） 当国における理数科教師の不足は深刻であり、昭和48年からJOCV理数科教師隊員の派遣が行われてきたが、平成9年度から、さらに実効性、持続性のある協力効果を模索するために、複数の隊員（シニア隊員を含む）を同一地域に派遣し、隊員相互の連携による活動の中から地域全体の理数科教育水準の向上を目指す「理数科教育強化プログラム」を開始しており、隊員は同「プログラム」の実施地域であるキシイ地区、または、今後実施予定のマクエニ地区の中学校での業務（主に教室授業）を行いながら、グループとしての活動にも積極的に参画する。			
	2) 隊員の地位（日本語） 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 教師として数学、物理、化学などの授業を担当するほか、クラブ活動、週番、教科委員会などの学校業務も行う可能性がある。また、同一地域にて活動中の隊員および教育関係者と協力し、学校運営の改善、教員の資質向上、地域社会への啓蒙など広範囲な活動を行う。理数科目に関する高度な専門知識よりも、教育技術や学校運営等に関する基本的な知識および経験が望まれる。また、業務遂行上、英語によるコミュニケーション能力も重要である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名 型式 設備等（写真添付のこと） 教室内一般教具、理科実験室内の器具・薬品（日本の中学校程度）、輪転機などの校内設備。			
	5) カウンターパート（人数、学歴、経験、地位） 本来の意味でのカウンターパートはないが、同僚理数科教師（大卒、年齢20~40歳程度）と協力して活動を行うことが重要である。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢は14~20歳程度。教材の不足や古典的教授法のため勉強法は暗記中心であり、科学的な思考力、応用・展開力に乏しい傾向がある。	
	7) 訓練すべき言語（英語）語			
	8) 外国の援助状況（含む専門家、ボランティアの配置） 学校によってはPeaceCorp.やVSO等の教師（英語他）が派遣されている。また、当該地区は98年7月から始まったJICAのプロジェクト方式技術協力（中等理数科教育強化）のターゲットエリアである。			
	条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境：気候 在地の人口 () 人	乾季 1月～3月 雨季 4月～12月 気温 20～30℃ 日用品：価格（高い・普通・安い）、品質（良い・普通・悪い） 物資（豊富・普通・欠乏）、電気： 水：		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (2350000.8)

記入日 平成12年2月8日
調査者名 服部晃好

固名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ケニア	日本語 理数科教師 職種コード(692)	新規 交代 2代目	男人 女人 不問 1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	現地公用語 Science and Mathematics Teacher			
配属概要	1) 配属先名 教育・科学技術省 公立中等学校(キシイ、マクエニ地区) (現地公用語) One of the Secondary Schools in KISII or MAKUENI District			
	2) 住所	主要都市()から Km 交通手段()で 時間		
	3) 事業内容及び予算 生徒数100~400名程度の男子校、女子校、共学校(寮制の学校もあり)。政府からの援助は教員の派遣だけであり、生徒から徴収する学費と地域住民などのからの寄付金で運営している。全国的に理数科教師が不足しているため、小・中規模の学校は学校負担で臨時教員を雇わなければならない状況にある。			
要請	1) 要請理由(目的) 当国における理数科教師の不足は深刻であり、昭和48年からJOCV理数科教師隊員の派遣が行われてきたが、平成9年度から、さらに実効性、持続性のある協力効果を模索するために、複数の隊員(シニア隊員を含む)を同一地域に派遣し、隊員相互の連携による活動の中から地域全体の理数科教育水準の向上を目指す「理数科教育強化プログラム」を開始しており、隊員は同「プログラム」の実施地域であるキシイ地区、または、今後実施予定のマクエニ地区の中学校での業務(主に教室授業)を行いながら、グループとしての活動にも積極的に参画する。			
	2) 隊員の地位(日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 教師として数学、物理、化学などの授業を担当するほか、クラブ活動、週番、教科委員会などの学校業務も行う可能性がある。また、同一地域にて活動中の隊員および教育関係者と協力し、学校運営の改善、教員の資質向上、地域社会への啓蒙など広範囲な活動を行う。理数科目に関する高度な専門知識よりも、教育技術や学校運営等に関する基本的な知識および経験が望まれる。また、業務遂行上、英語によるコミュニケーション能力も重要である。			
要件	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名 型式 設備等(写真添付のこと) 教室内的一般教具、理科実験室内の器具・薬品(日本の中学校程度)、輪転機などの校内設備。			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位) 本来の意味でのカウンターパートはないが、同僚理数科教師(大卒、年齢20~40歳程度)と協力して活動を行うことが重要である。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢は14~20歳程度。教材の不足や古典的教授法のため勉強法は暗記中心であり、科学的な思考力、応用・展開力に乏しい傾向がある。		
		7) 訓練すべき言語(英語) 語		
条件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 学校によってはPeaceCorp.やVSO等の教師(英語他)が派遣されている。また、当該地区は98年7月から始まったJICAのプロジェクト方式技術協力(中等理数科教育強化)のターゲットエリアである。			
	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)	教員免許(中・高数学または中・高理科)、大卒		
生活	生活環境:気候 住地の人口()人	乾季 1月~3月 雨季 4月~12月 気温 20~30℃ 日用品:価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)、電気: 水:		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (23500009)

記入日 平成12年2月8日

調査者名 服部晃好

固名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期	
ケニア	日本語 理数科教師	職種コード(692) 交代	新規	男人	12年2次
	現地公用語 Science and Mathematics Teacher		2代目	女人	絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属先名 教育・科学技術省 公立中等学校(キシイ、マクエニ地区) (現地公用語) One of the Secondary Schools in KISII or MAKUENI District				
	2) 住所	主要都市()から Km	交通手段()で 時間		
	3) 事業内容及び予算 生徒数100~400名程度の男子校、女子校、共学校(寮制の学校もあり)。政府からの援助は教員の派遣だけであり、生徒から徴収する学費と地域住民などの寄付金で運営している。全国的に理数科教師が不足しているため、小・中規模の学校は学校負担で臨時教員を雇わなければならない状況にある。				
要請概要	1) 要請理由(目的) 当国における理数科教師の不足は深刻であり、昭和48年からJOCV理数科教師隊員の派遣が行われてきたが、平成9年度から、さらに実効性、持続性のある協力効果を模索するために、複数の隊員(シニア隊員を含む)を同一地域に派遣し、隊員相互の連携による活動の中から地域全体の理数科教育水準の向上を目指す「理数科教育強化プログラム」を開始しており、隊員は同「プログラム」の実施地域であるキシイ地区、または、今後実施予定のマクエニ地区の中学校での業務(主に教室授業)を行ながら、グループとしての活動にも積極的に参画する。				
	2) 隊員の地位(日本語) 教師	(現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 教師として数学、物理、化学などの授業を担当するほか、クラブ活動、週番、教科委員会などの学校業務も行う可能性がある。また、同一地域にて活動中の隊員および教育関係者と協力し、学校運営の改善、教員の資質向上、地域社会への啓蒙など広範囲な活動を行う。理数科目に関する高度な専門知識よりも、教育技術や学校運営等に関する基本的な知識および経験が望まれる。また、業務遂行上、英語によるコミュニケーション能力も重要である。				
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名 型式 設備等(写真添付のこと) 教室内の一般教具、理科実験室の器具・薬品(日本の中学校程度)、輪転機などの校内設備。				
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位) 本来の意味でのカウンターパートはないが、同僚理数科教師(大卒、年齢20~40歳程度)と協力して活動を行うことが重要である。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢は14~20歳程度。教材の不足や古典的教授法のため勉強法は暗記中心であり、科学的な思考力、応用・展開力に乏しい傾向がある。			
		7) 訓練すべき言語(英語) 語			
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 学校によってはPeaceCorp.やVSO等の教師(英語他)が派遣されている。また、当該地区は98年7月から始まったJICAのプロジェクト方式技術協力(中等理数科教育強化)のターゲットエリアである。				
	条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)	教員免許(中・高数学または中・高理科)、大卒		
生活	生活環境:気候 在地の人口()人	乾季 1月~3月 雨季 4月~12月 気温 20~30℃ 日用品:価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)、電気: 水:			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (23500040)

記入日 平成12年2月8日
調査者名 服部晃好

固名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ケニア	日本語 理数科教師 職種コード(692)	新規 交代 2代目	男 人	12年2次
	現地公用語 Science and Mathematics Teacher		女 人	絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属先名 教育・科学技術省 公立中等学校 (キシイ、マクエニ地区) (現地公用語) One of the Secondary Schools in KISII or MAKUENI District			
	2) 住所	主要都市()から Km 交通手段()で 時間		
	3) 事業内容及び予算 生徒数100~400名程度の男子校、女子校、共学校（寮制の学校もあり）。政府からの援助は教員の派遣だけであり、生徒から徴収する学費と地域住民などのからの寄付金で運営している。全国的に理数科教師が不足しているため、小・中規模の学校は学校負担で臨時教員を雇わなければならない状況にある。			
要請	1) 要請理由（目的） 当国における理数科教師の不足は深刻であり、昭和48年からJOCV理数科教師隊員の派遣が行われてきたが、平成9年度から、さらに実効性、持続性のある協力効果を模索するために、複数の隊員（シニア隊員を含む）を同一地域に派遣し、隊員相互の連携による活動の中から地域全体の理数科教育水準の向上を目指す「理数科教育強化プログラム」を開始しており、隊員は同「プログラム」の実施地域であるキシイ地区、または、今後実施予定のマクエニ地区の中学校での業務（主に教室授業）を行いながら、グループとしての活動にも積極的に参画する。			
	2) 隊員の地位（日本語） 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 教師として数学、物理、化学などの授業を担当するほか、クラブ活動、週番、教科委員会などの学校業務も行う可能性がある。また、同一地域にて活動中の隊員および教育関係者と協力し、学校運営の改善、教員の資質向上、地域社会への啓蒙など広範囲な活動を行う。理数科目に関する高度な専門知識よりも、教育技術や学校運営等に関する基本的な知識および経験が望まれる。また、業務遂行上、英語によるコミュニケーション能力も重要である。			
要件	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名 型式 設備等（写真添付のこと） 教室内一般教具、理科実験室内の器具・薬品（日本の中学校程度）、輪転機などの校内設備。			
	5) カウンターパート（人数、学歴、経験、地位） 本来の意味でのカウンターパートはないが、同僚理数科教師（大卒、年齢20~40歳程度）と協力して活動を行うことが重要である。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢は14~20歳程度。教材の不足や古典的教授法のため勉強法は暗記中心であり、科学的な思考力、応用・展開力に乏しい傾向がある。		
	7) 訓練すべき言語（ 英 ）語			
条件	8) 外国の援助状況（含む専門家、ボランティアの配置） 学校によってはPeaceCorp.やVSO等の教師（英語他）が派遣されている。また、当該地区は98年7月から始まったJICAのプロジェクト方式技術協力（中等理数科教育強化）のターゲットエリアである。			
	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)	教員免許（中・高 数学または中・高 理科）、大卒		
生活	生活環境：気候 住地の人口()人	乾季 1月～3月 雨季 4月～12月 気温 20～30℃ 日用品：価格（高い・普通・安い）、品質（良い・普通・悪い） 物資（豊富・普通・欠乏）、電気： 水：		